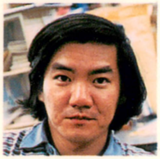
徳木吉春（とくぎよしはる）　マクロス
ラブ・ストーリー

1954年
神奈川県生まれ



法政大学英文学部卒業。在学中より、特撮怪獣好き人間が集まった「怪獣倶楽部」に参加。第３次怪獣ブーム時、怪獣関係の特集や単行本の編集を手伝う。以後「ファン・コレ」や「ＳＶシリーズ」を中心にフリー・エディターとして活躍。'82年より「アニメージュ」に参加。現在、外国ＴＶ映画研究グループ“ＮＵＴＳ”会員。

AM JuJu

マクロス
ラブ・ストーリー

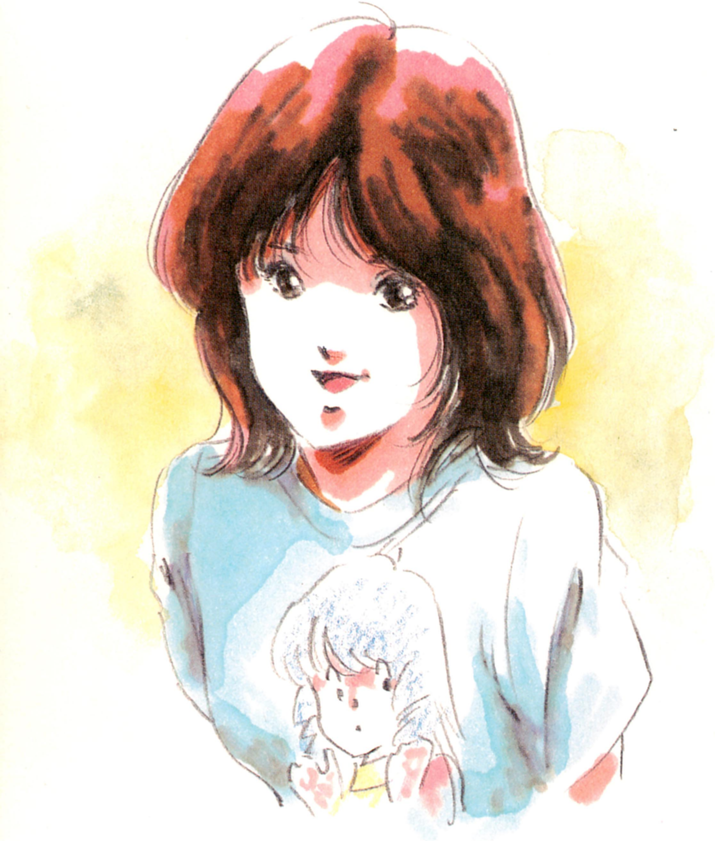
徳木吉春・編

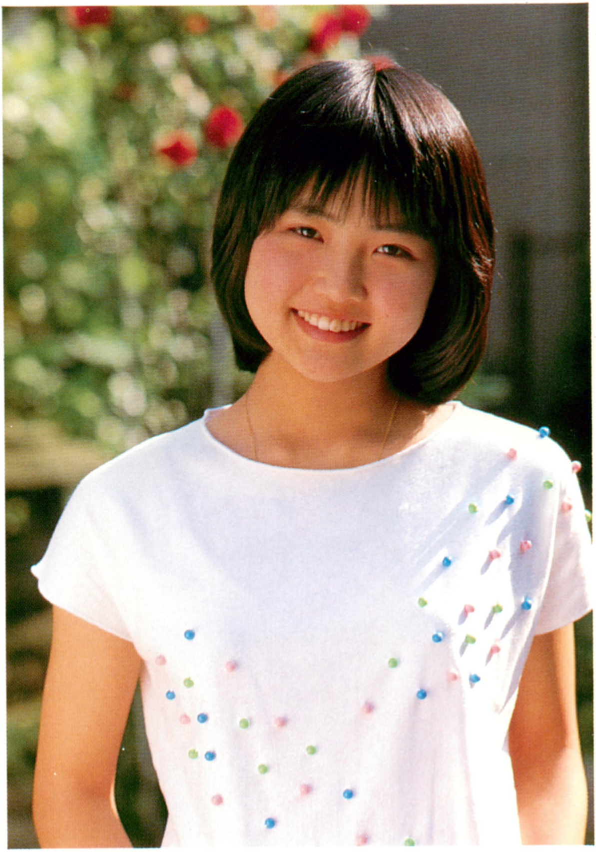


マクロス・ラブ・ストーリー

徳木吉春・編

アニメージュ文庫





真理、この日二十歳

撮影／青木雅夫

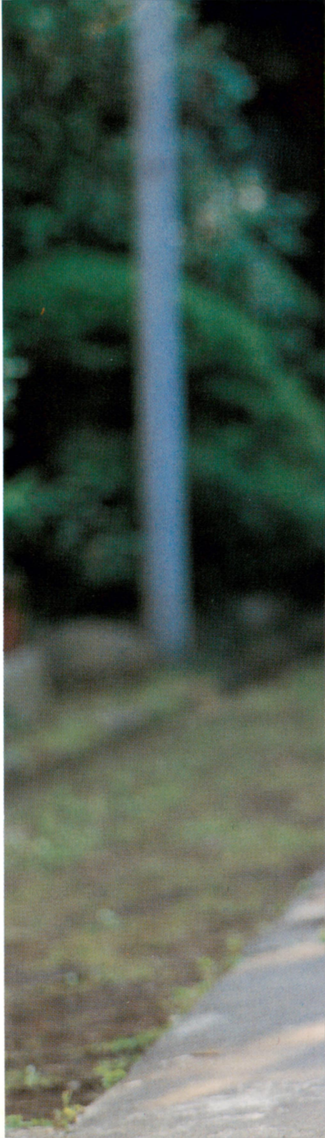
























みなさん、お元気ですか？
「マクロス」も、6月26日で無事に放送を終了することができました。これは、スタッフの多大なる努力と、なによりも、ファンのみなさんの力強い応援のおかげだと思っています。本当に、どうもありがとうございました。
　この「マクロス」のお仕事、私はいつも最初から最後まで、夢のような気持ちで取り組んでいました。たった１本のちっぽけなデモ・テープがスタッフの耳にとまり、次から次へと新しい道が切り開かれてゆく……。そんなこと、まるで夢物語にすぎないはずなのに…。運命的な出会いを感じてしまうんです。
　そして、私も二十歳。マクロスのお仕事をしながら、二十歳になりました。きっと、すばらしい思い出になることでしょう……。私って、幸せすぎるくらい幸せな少女なんです。これからも、みなさんの期待を裏切らないように、一生懸命がんばるつもりです。よろしくお願いしますね！

飯島真理

昭和38年5月18日生まれ

真理、この日 二十歳



もくじ

（カットはすべて美樹本晴彦）



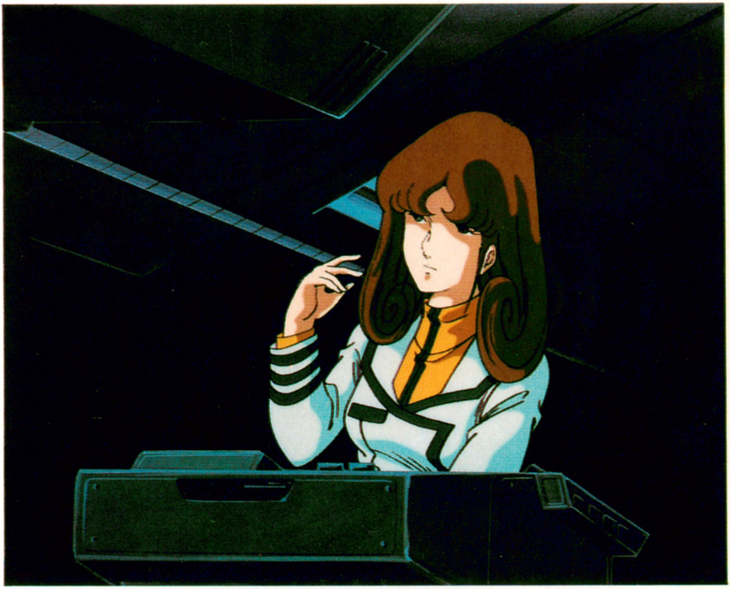
マクロスラブ・ストーリー



リン・ミンメイ



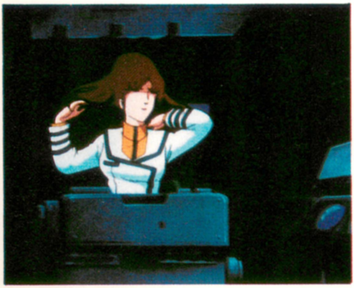
ブービー・トラップ

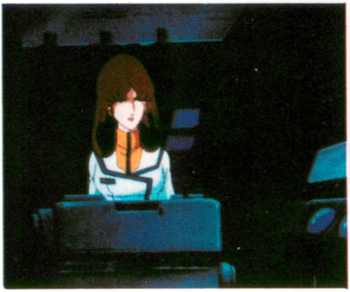


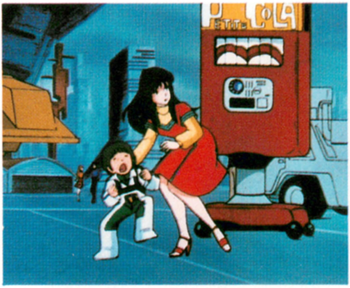
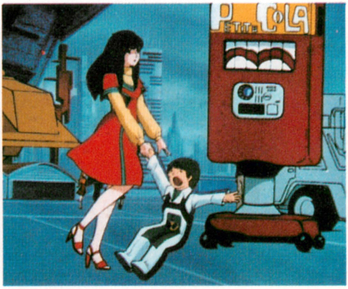
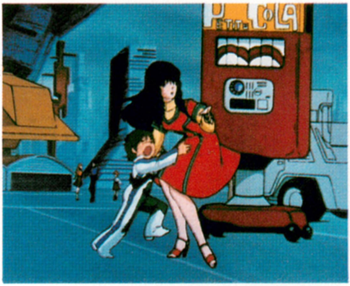
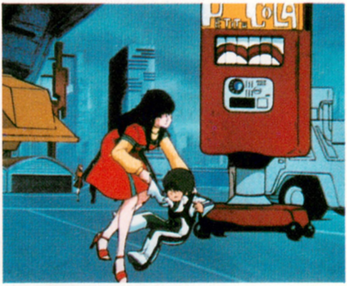
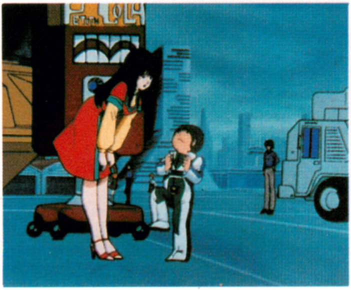
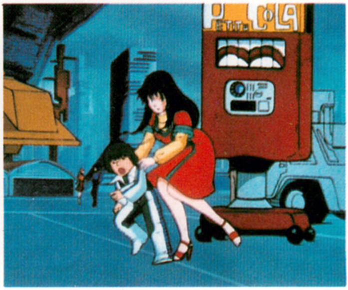


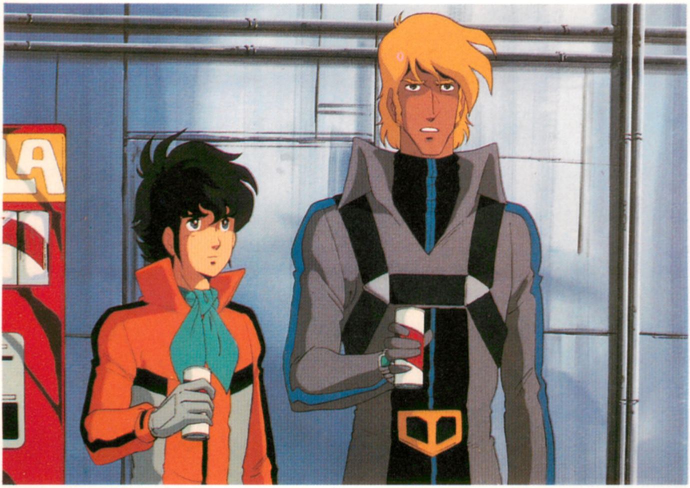
早瀬未沙。統合軍中尉にしてマクロス・ブリッジのメイン・オペレーター。制服に身を包みながらも、髪を上げる仕草に女性らしさが感じられる。マクロス・ラブ・ストーリーは、未沙の登場から始まった。

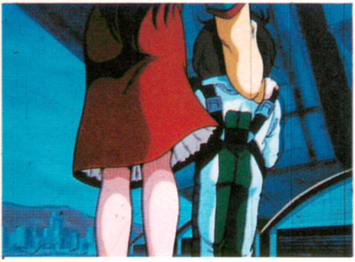


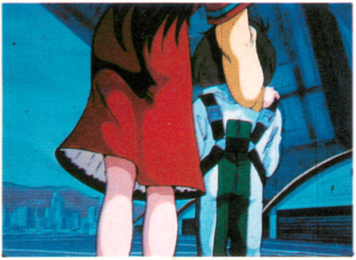




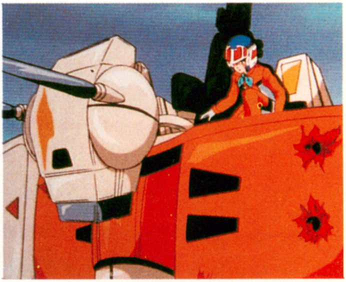


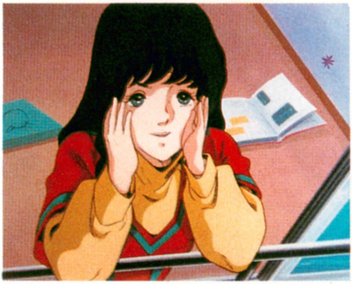


「コーラ、コーラ――」「だめ!! さっきジュース
のんだばかりでしょ?」美少女と少年のやりとり
に見とれる、一条輝と先輩のロイ・フォッカー。
美少女リン・ミンメイと輝のはじめての出会い。

カウント・ダウン

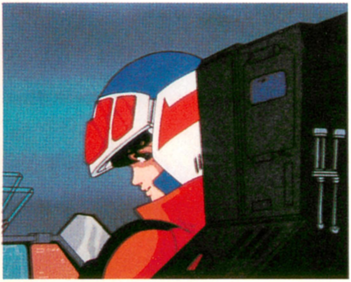
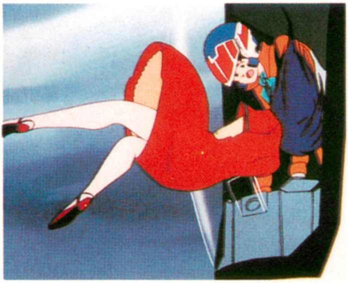








「これ、何に見えます？」
「何って、やっぱりそれは……」
「そうですか、やっぱし……ひどいなあ、飛行機をロボットにするなんて」
　バルキリーに乗り込んだ輝が降り立ったのは、ミンメイの家の前。戦火の中で、再び出会うふたり。
「やだ！　髪の毛がメチャクチャ」「命と髪の毛と、どっちが大切なの？」「えっ!?　ンーとね、もちろん髪の毛！」「ハハハ、やっぱし！」「ウフッ」危険な目にあっても可愛らしさを失わない娘、ミンメイはそんな女の子。





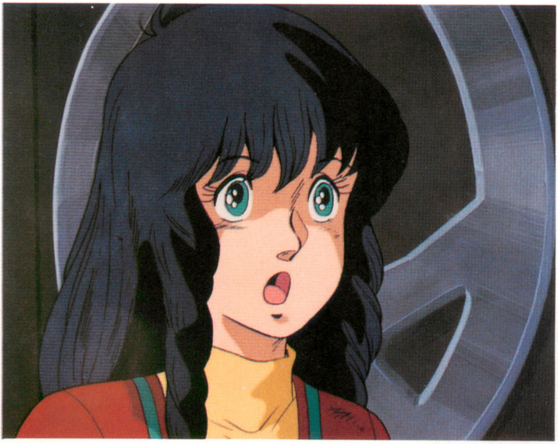
リン・ミンメイ





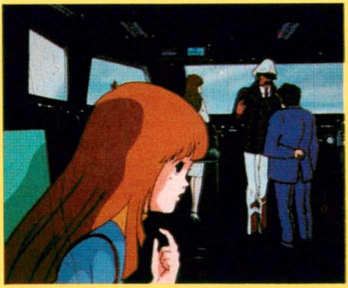
「で、お宅は結局、何になりたいの？」「私？　そうね、やっぱり、お嫁さんかな？」

マクロス艦内に閉じ込められた輝とミンメイ。ふたりだけの日々がいく日かすぎ去り、輝にとって、ミンメイの存在は、マクロスや謎の敵の存在よりも、大きな問題になりはじめていた。

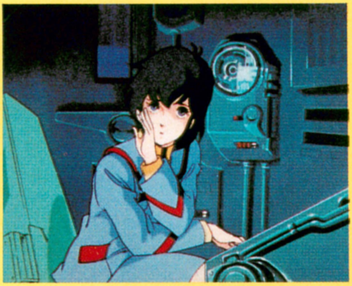




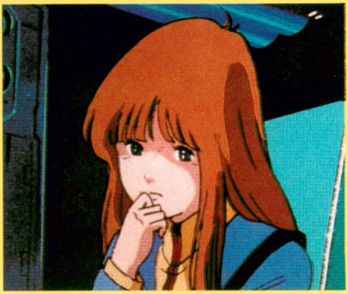
ブリッジ・ギャルズのページ・ジャック 1



シャミー「ねェ、キムゥ、このまま宇宙に出ちゃうの」



キム「どうやら、そのようね」
シャミー「やっだ～」
キム「シャミーはきのうまで宇宙に出たがってたでしょう？」

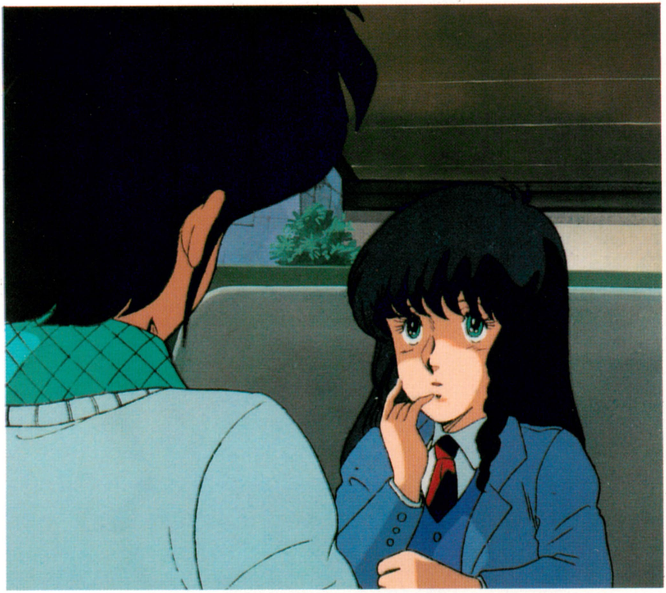


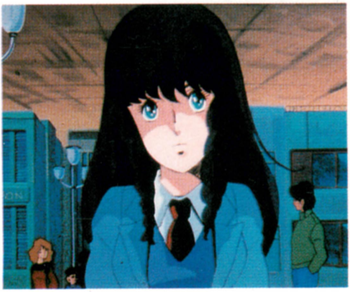
シャミー「それは、そうだけど……」
「カウント・ダウン」より

バイバイ・マルス



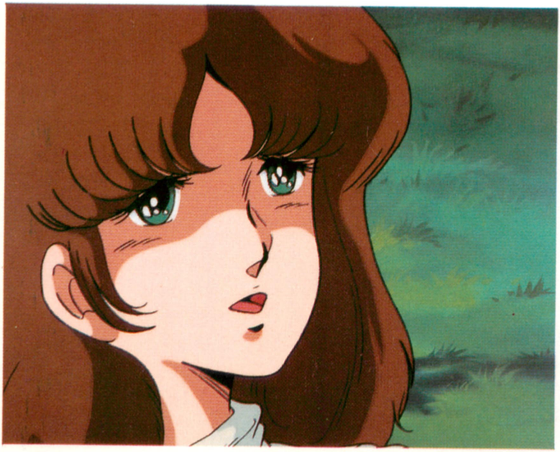
バイバイ・マルス

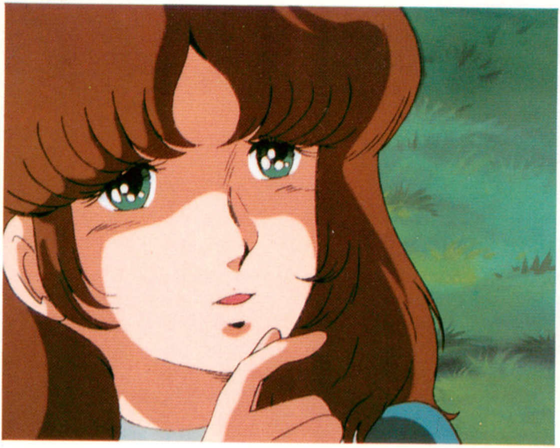


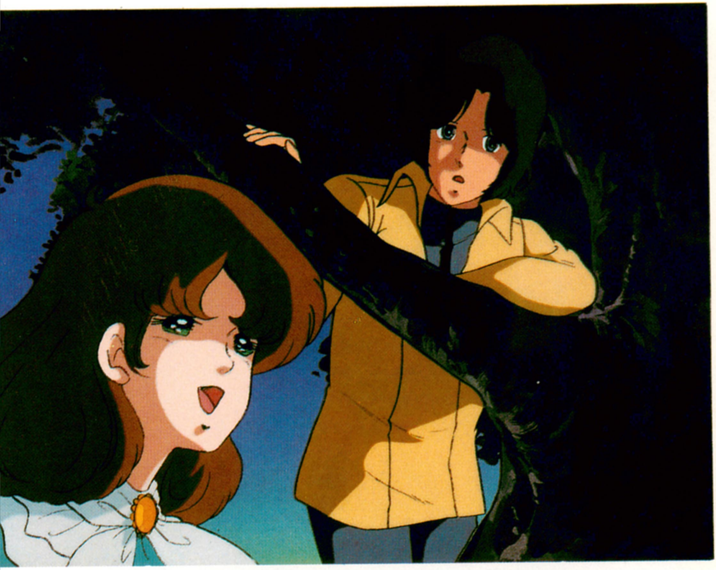


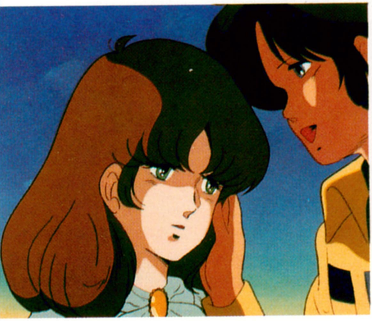
ミンメイに勧められ、軍に入隊した輝は毎日の出撃に疲れきっていた。そんな輝にミンメイはバースディ・カードをプレゼントする。

一方、閉鎖されているはずの火星サラ基地からの通信をキャッチした未沙は、初恋の人・ライバーのことを思いだしていた。

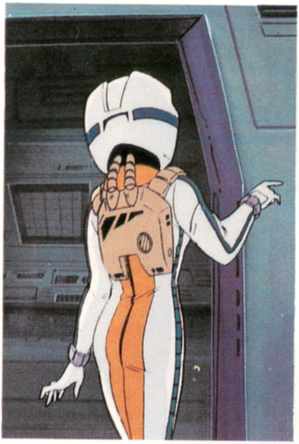


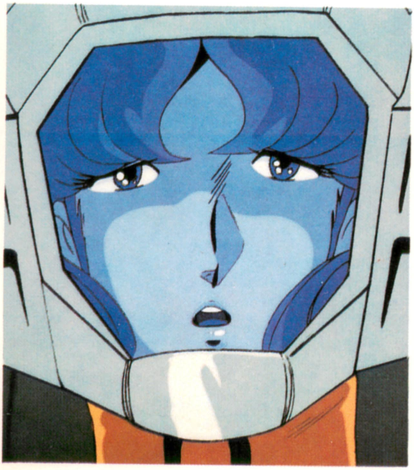


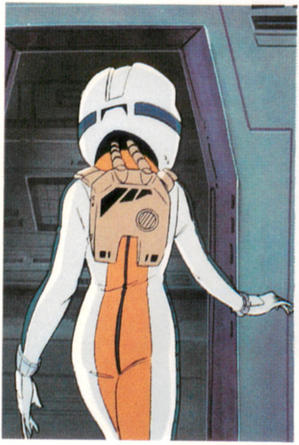


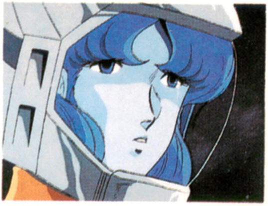








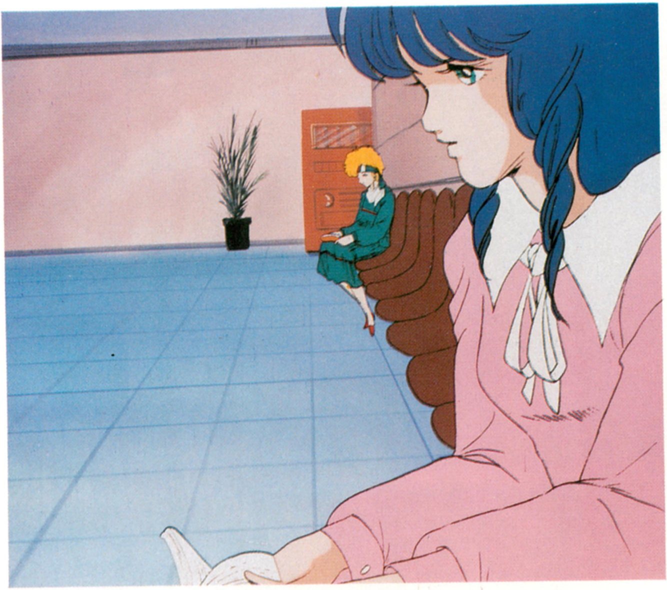


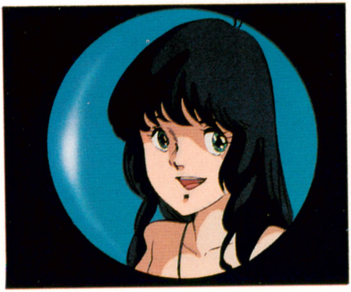




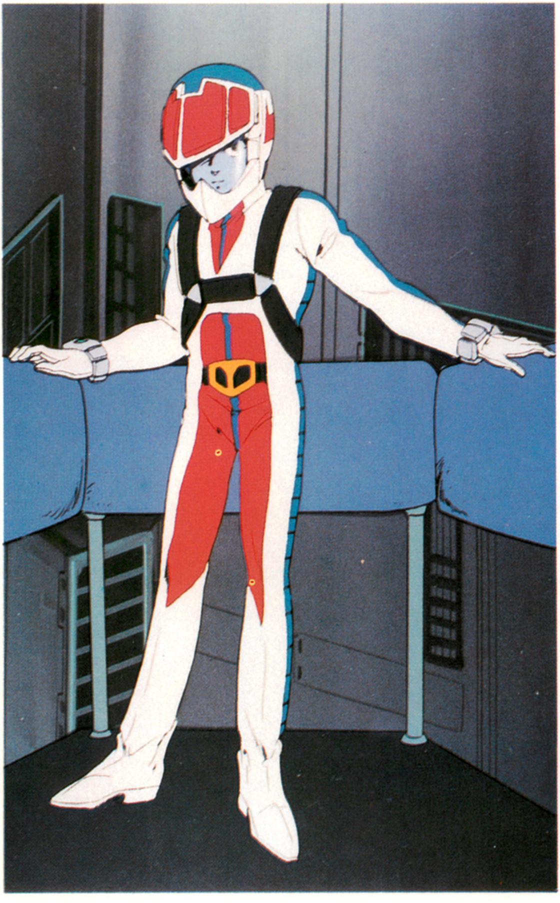
「ライバー……私とうとう来たわ……」
ライバーとの過去を甦らせた未沙は、基地内にライバーの部屋を見つけ、さらに、その思いをつのらせるのだった。

ミス・マクロス

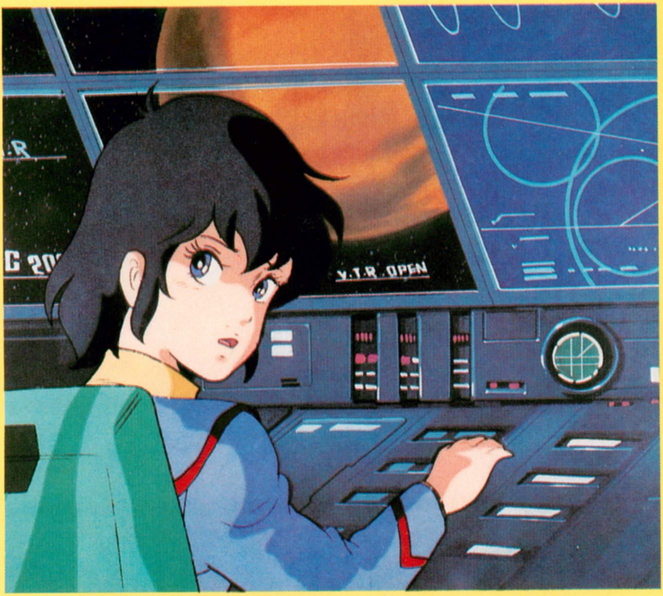


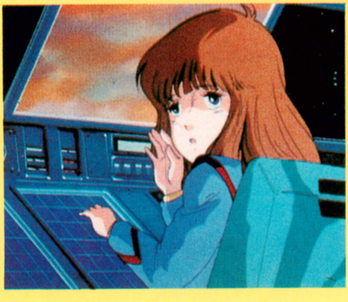


16歳の誕生日をむかえたミンメイは、艦内のミス・マクロス・コンテストに出場した。その最中、出撃する輝。スターの座をめざすミンメイとファイターを志す輝。ふたりはそれぞれの道を歩みはじめていた。



ブリッジ・ギャルズの
ページ・ジャック 2





火星に着陸するマクロス。敵接近で、攻撃態勢に入るが、

キム「地下にうまってるんじゃ攻撃方法はないわね……」

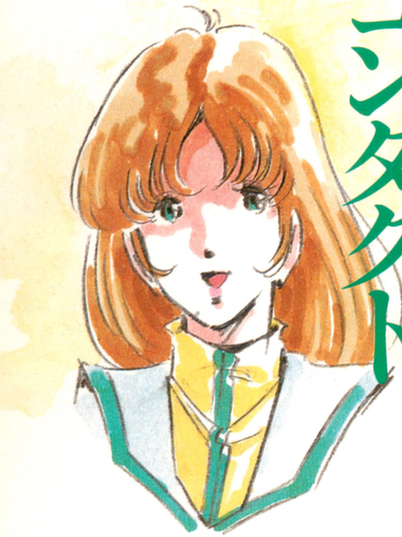
シャミー「どうしてメインロケットで上昇しないの？」

キム「ばかね！　メインロケットはこわれてるの！」

シャミー「やん！」

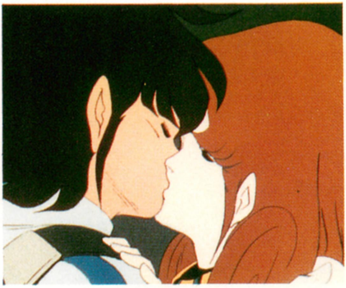
「バイバイ・マルス」より

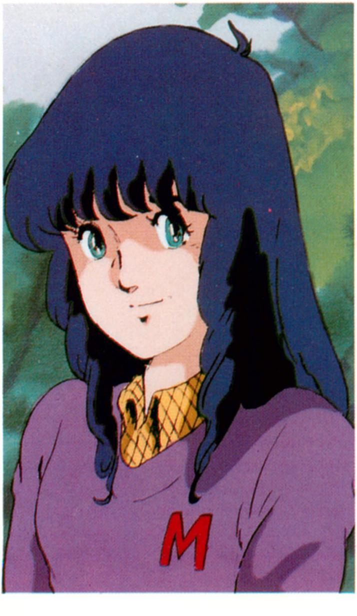
ファースト・コンタクト

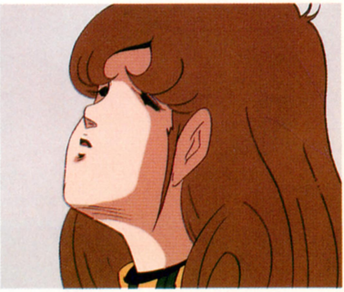


ファースト・コンタクト

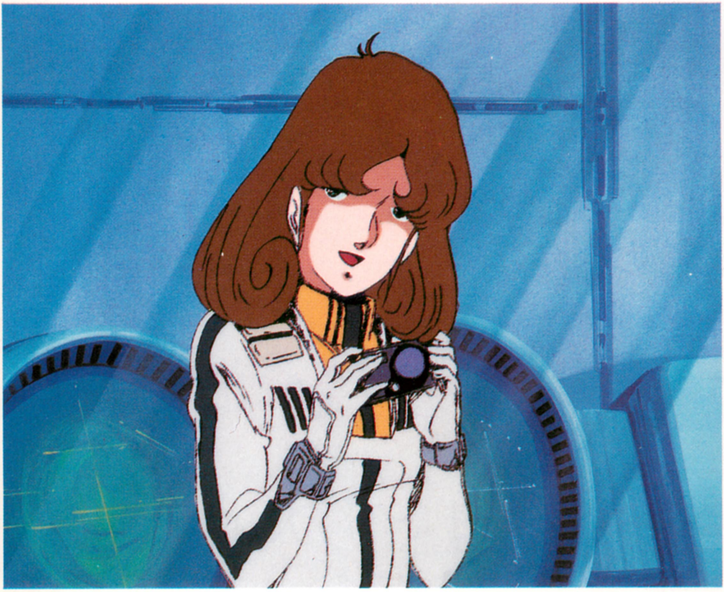


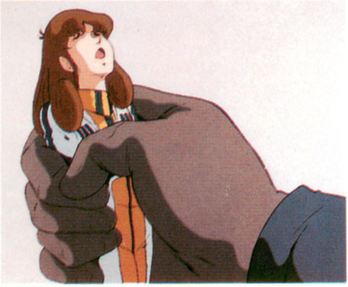






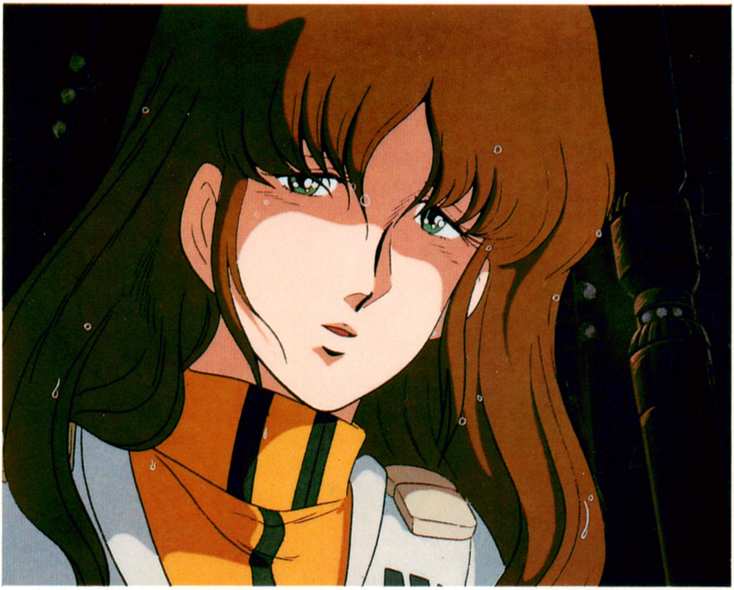
「ごめんよ、ミンメイ……」
ゼントラーディ軍に捕えられ、敵の反応を見るため、口づけをかわす輝と未沙。輝の脳裏にミンメイが浮かぶ。





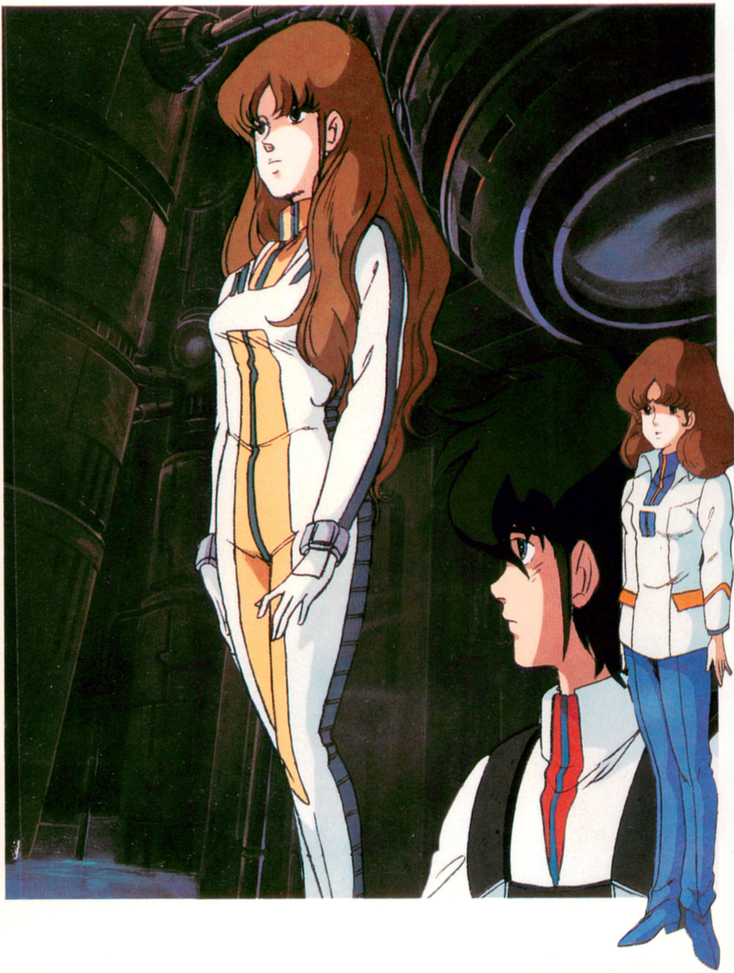


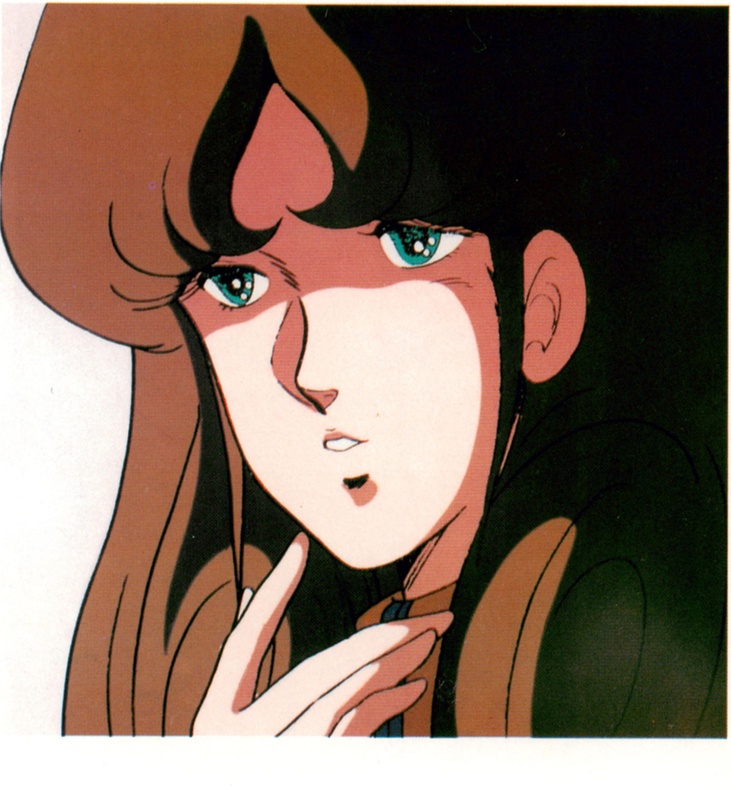
ビッグ・エスケープ

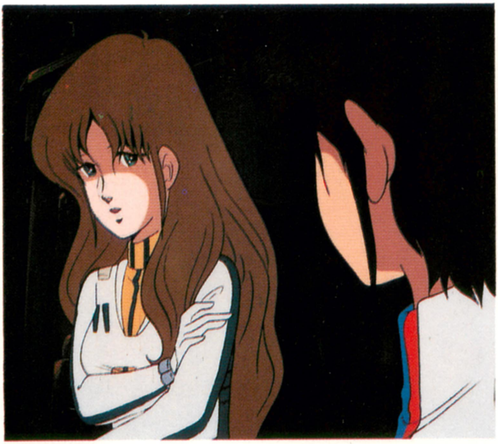


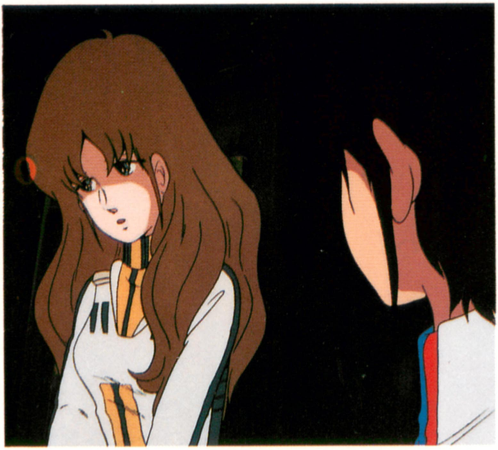


脱出を試み、艦内の一角に逃げこむ輝と未沙。冷却水を浴び濡れ髪も美しく、自分のことを話しだす未沙に、これまでにない親しさを輝は感じるのだった。

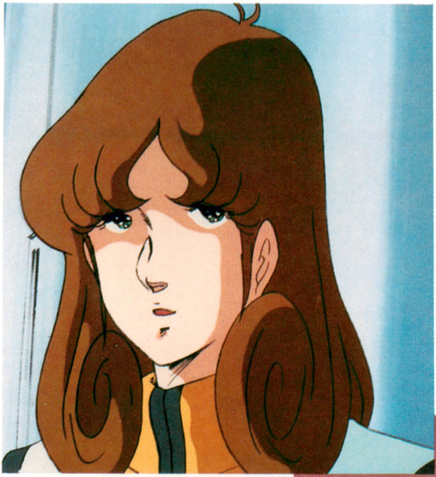






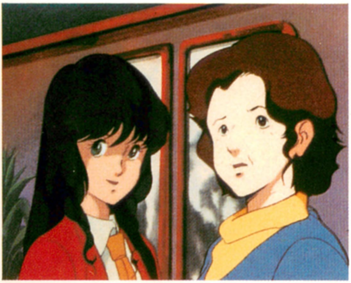
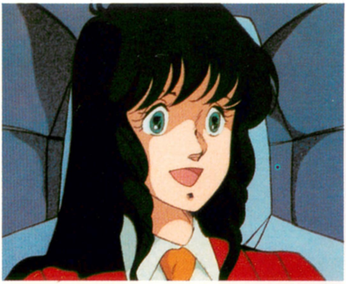


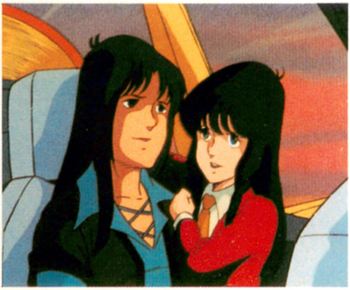
チャイナ・タウン



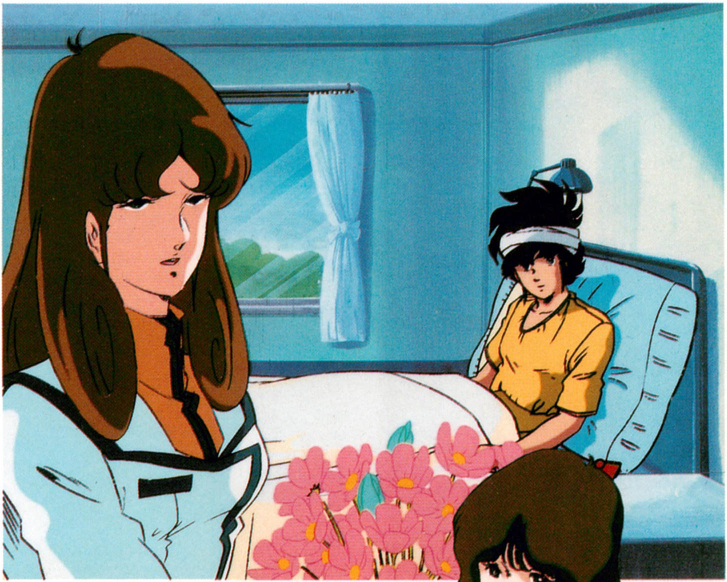


グローバル艦長とともに、ゼントラーディ軍との和平交渉を進めるため、首脳部に出頭する未沙。父親である首脳部の早瀬提督と未沙が会っていたころ、ミンメイも、忙しいスケジュールの中で、横浜にいる両親のもとへ里帰りしていた。そこには、ミンメイが唯一甘えられる存在、従兄のリン・カイフンがいたのだ。

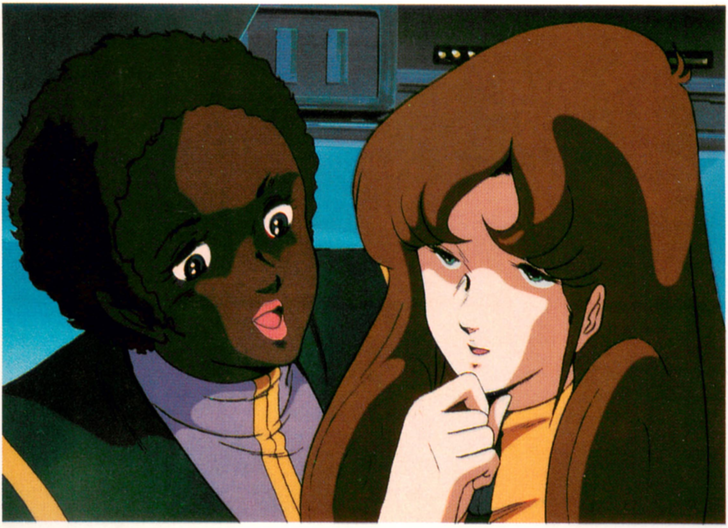
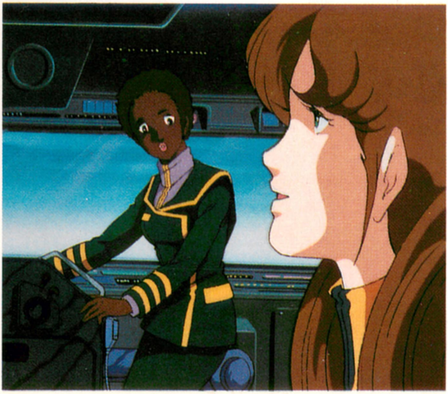
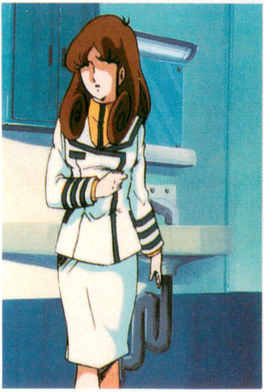




パイン・サラダ

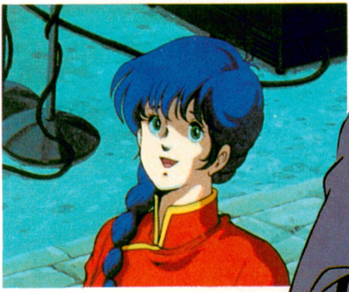


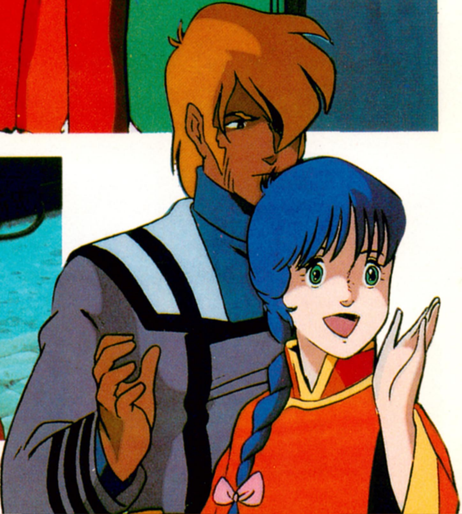
自分の不注意のため、重傷を負った輝を見舞い、謝る未沙。そんな未沙にイライラする親友のクローディア。
「それでどうなの、坊やに自分の気持ち、伝えたの？」「坊や？」「年下だって気にすることないわ。当たって砕けろよ」「あの、そうじゃないんです」「いいから、いいから、とにかくクヨクヨしないこと、いいわね」

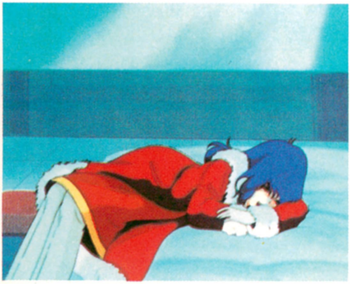












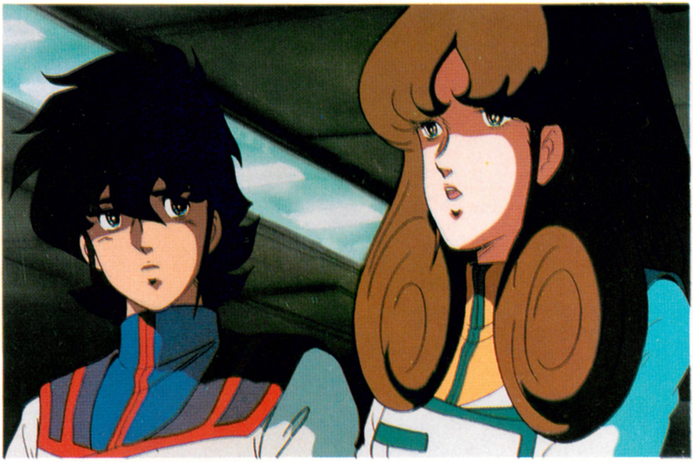


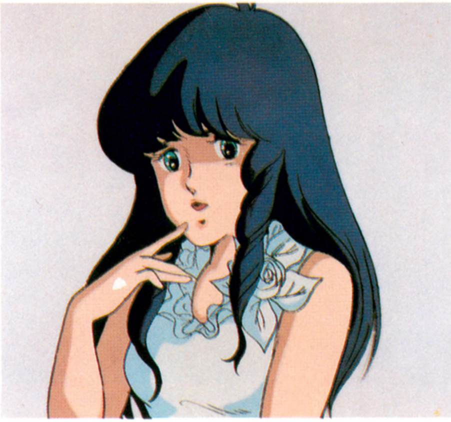


フォッカーから輝のことを知らされたミンメイは、映画撮影の合い間を脱け出して病院を訪れた。だが、過密スケジュールの日々に疲れていたミンメイは、ベッドに横たわるや、眠りについてしまう。その寝顔は、スター・ミンメイではなく、中華飯店・娘々のミンメイにほかならなかった。



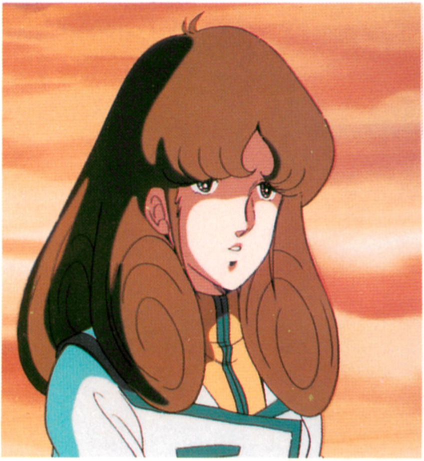
バースト・ポイント

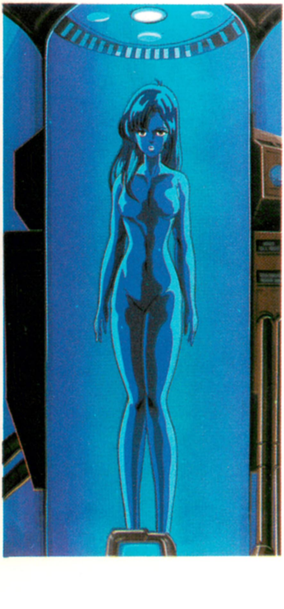


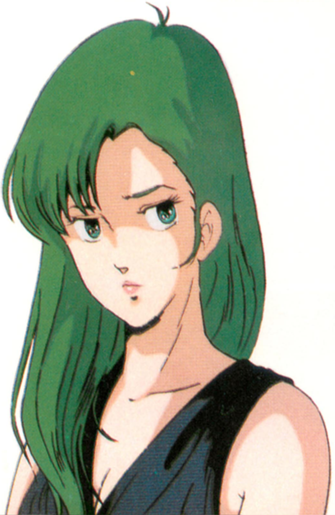


入院中、先輩のフォッカーが戦死し、大きな支えを失った輝。そんな輝に未沙は優しく言葉をかけるのだった。

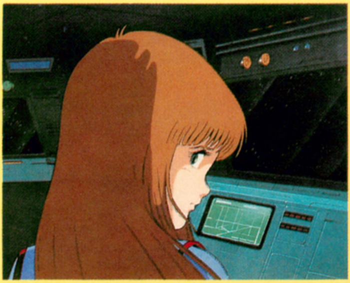
地球上でさまざまな愛が目芽えはじめたころ、ゼントラーディ軍のミリアは、自分を負かした男と会うためマイクローン化し、地球へと降り立った。それは、新しい愛の始まりでもあったのだ。

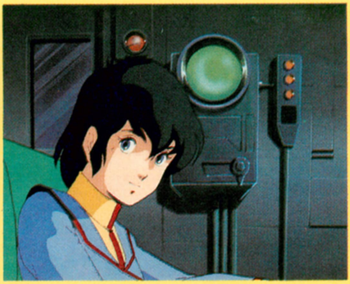


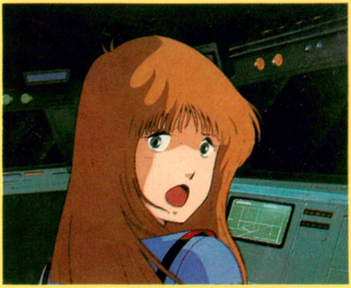


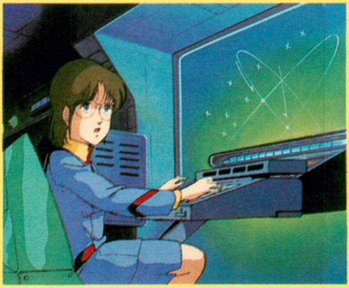


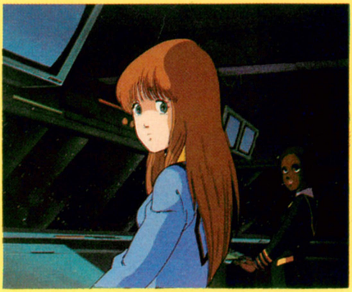
ブリッジ・ギャルズのページ・ジャック③











未沙にかわって、指揮に立つシャミー。いつもと違います。

グローバル「調子はどうかね、シャミー君？」

シャミー「艦長、申しわけありませんが、指示を出してる間は話しかけないで下さい！」

グローバル「お、こりゃ、すまん」さすがの艦長も形無し。

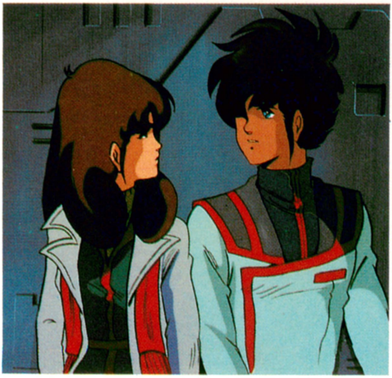
「グッバイ・ガール」より

愛は流れる



ミクロ・コスモス





ミンメイ主演の映画「小白竜（シャオパイロン）」の劇場で偶然出会う輝と未沙――映画を見て〝失恋〟したふたりは、傷んだ心をそれぞれに抱いて、いっしょに劇場を出る。その直後、トランス・フォーメーションによる閉鎖区間に閉じ込められるふたり。





グッバイ・ガール

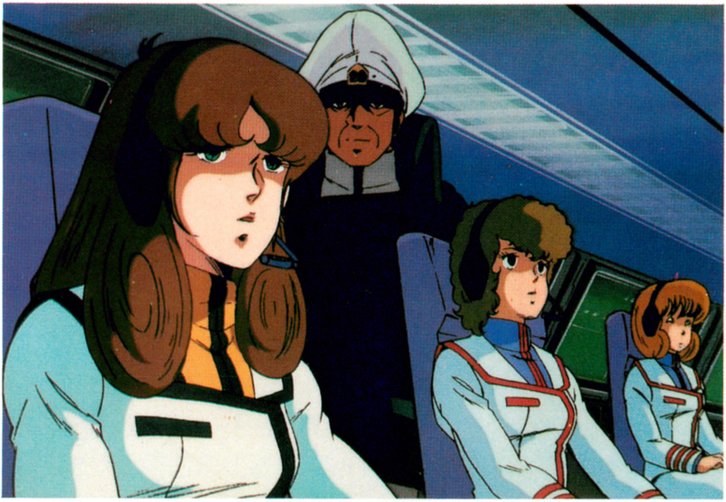


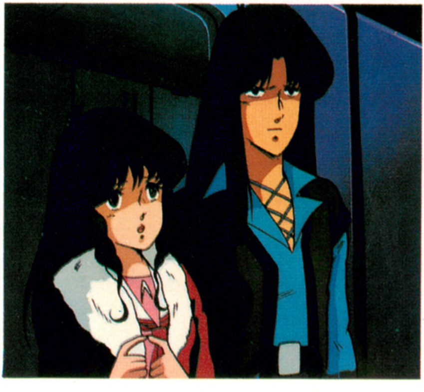


統合軍を説得するため、地球に向かう未沙。そのスペース・シャトルをゼントラーディ軍がおそう。救援にかけつけた輝のシグナルに未沙は涙する。
一方、病院での記者会見で、ミンメイにプロポーズするカイフン。突然のことにとまどうミンメイ。

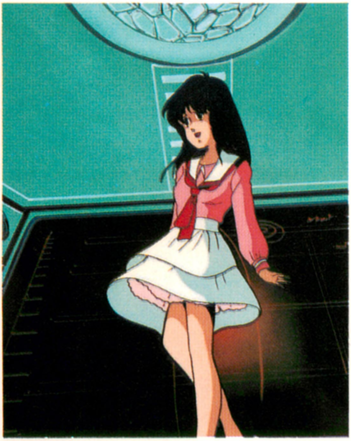


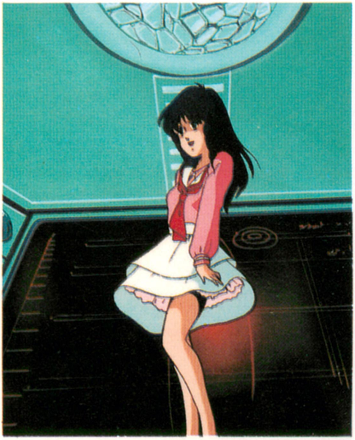
メッセンジャー

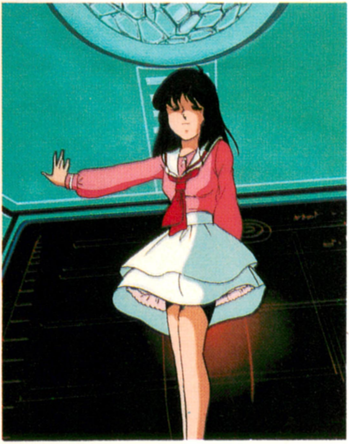


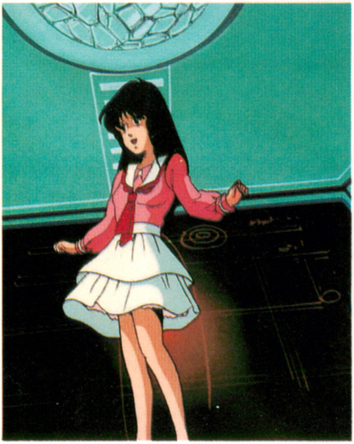


ゼントラーディ軍から停戦交渉の使者がマクロスにやってきた。しかし、それは更に大きな敵との戦いの幕開けでもあった。マクロスに戻ろうとする未沙を止める父、早瀬提督。ブリッジに再び聞くことはできぬかもしれぬミンメイの歌がこだまする。ついに出現する500万のボドル基幹艦隊。

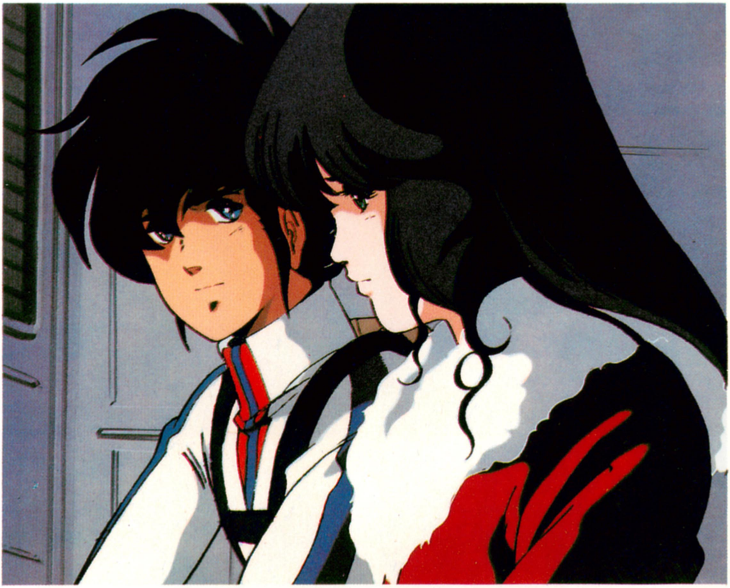






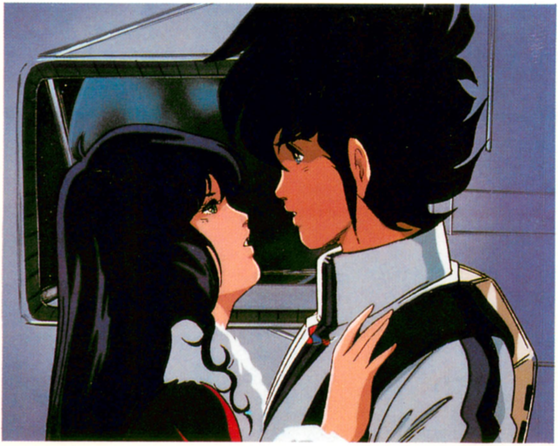


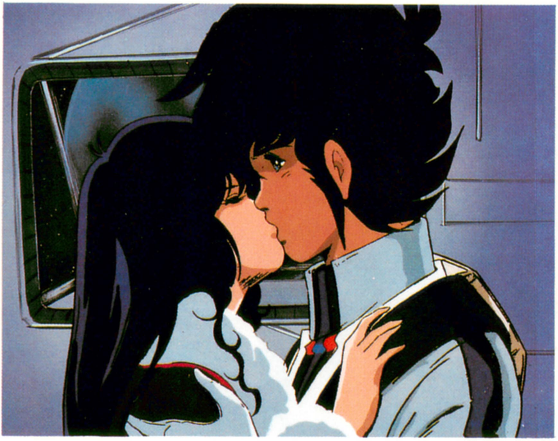
愛は流れる



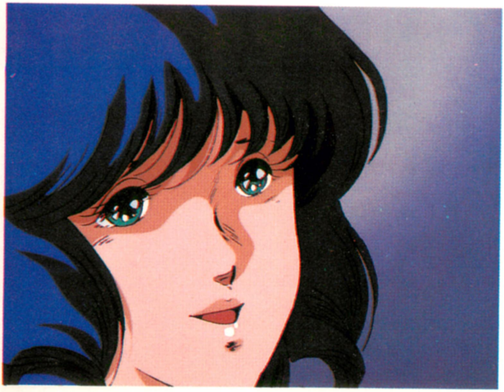


「もうこれっきり会えないかもしれないからいってしまうよ。ぼく、君のこと好きだった」
輝の言葉に動揺するミンメイ。しかしふたりの住む世界は、あまりにも違ってしまっていた。



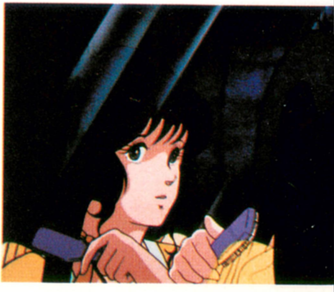


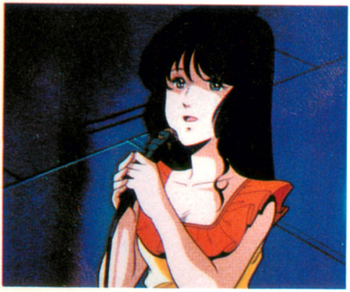




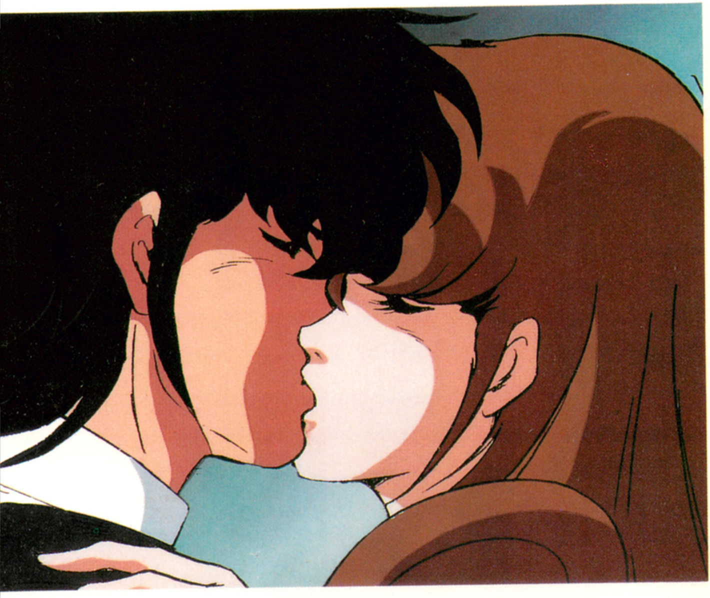
マクロスの運命を託した、歌手、リン・ミンメイの歌声が宇宙に流れる。それを聞きながら、出撃する輝のスーパーバルキリー。

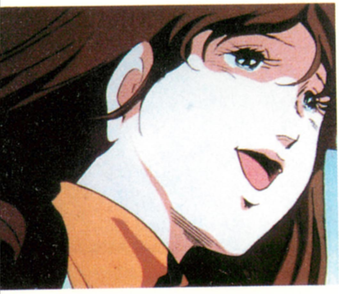




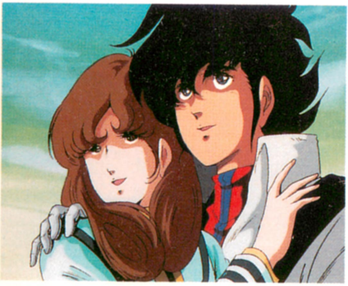
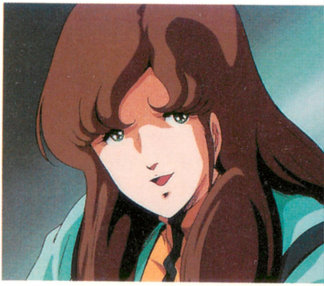
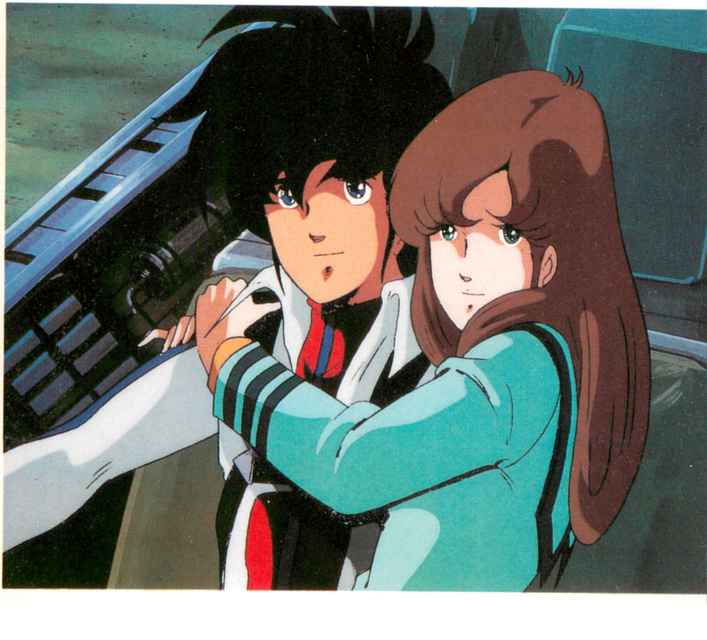




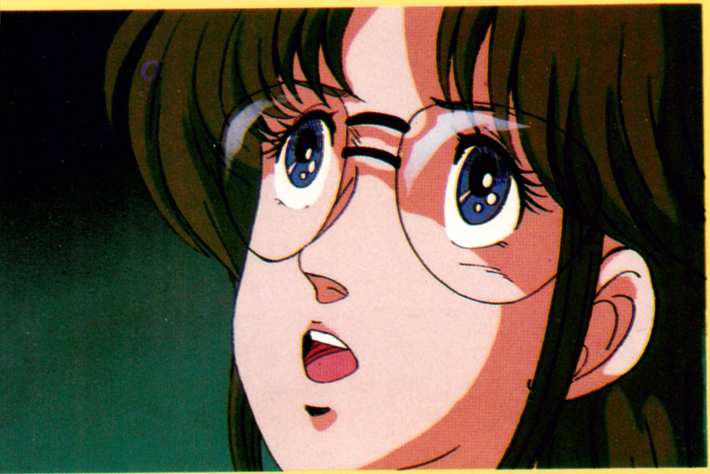


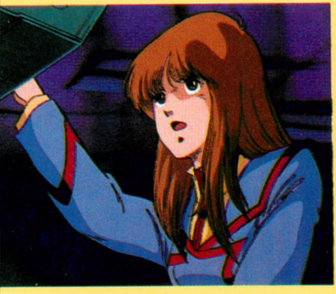


被弾して地球に降りた輝は、未沙の呼びかけの電波をキャッチ。ひとり生き残っていた未沙を救助した。
「また、命令違反しちゃいましたね」「いいのよ……本当いうとね、今度もまたあなたが来てくれるんじゃないかって、思ってたのよ」

ブリッジ・ギャルズのページ・ジャック 4







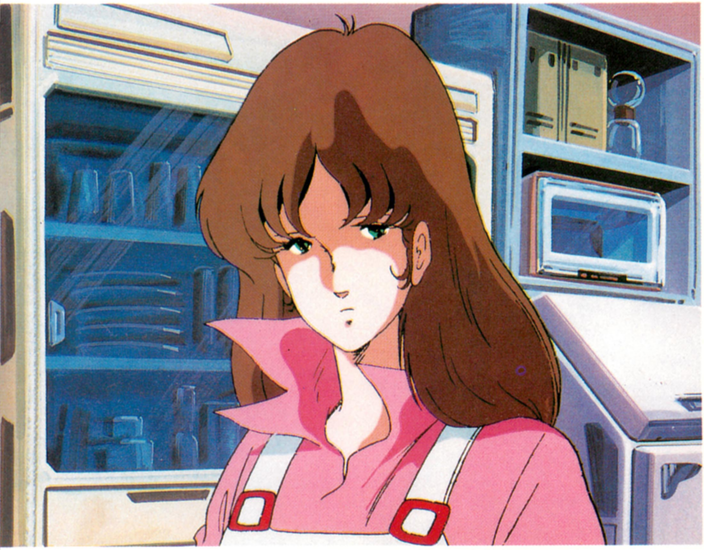
おしゃべりばかりしているわけではありません。いざというときにはとっても真剣なのだ。

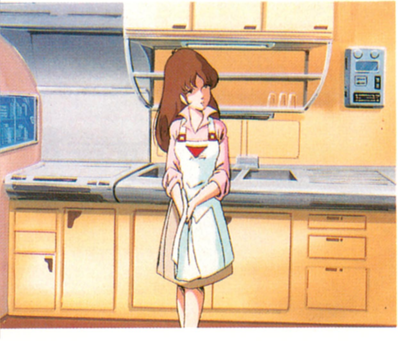
「愛は流れる」より

マイ・アルバム



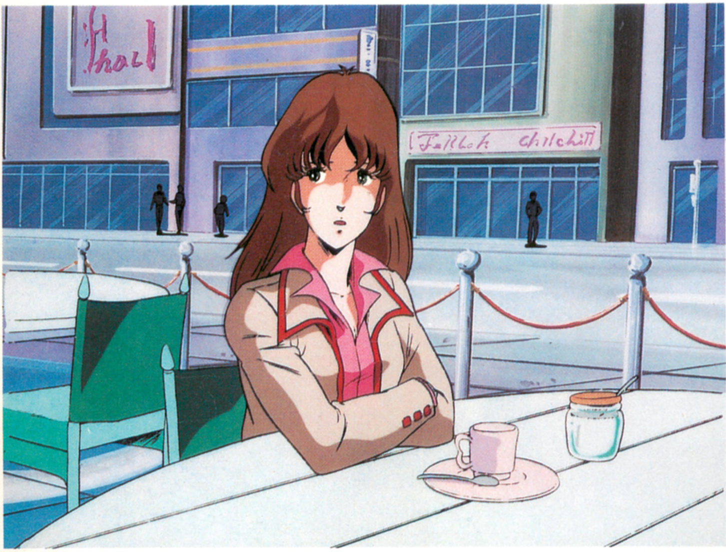
マイ・アルバム

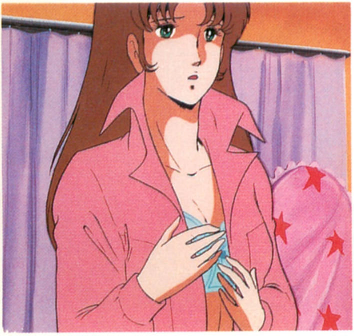


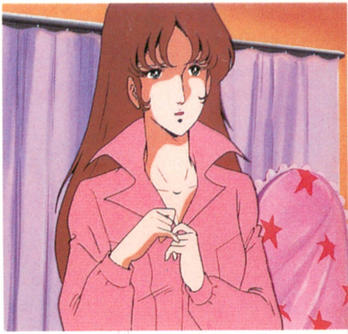


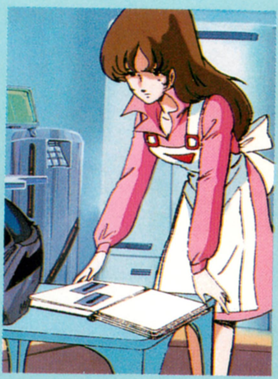
「今度から、掃除代もらおうかしら…。ムリね、頼まれてもないのに私が勝手にやってるんだから……」

あれから2年。休日には、かいがいしく輝の身の回りの世話をやく未沙。しかし輝は、彼女の想いの半分も感じていない。





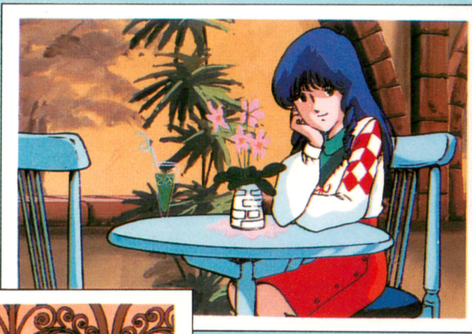




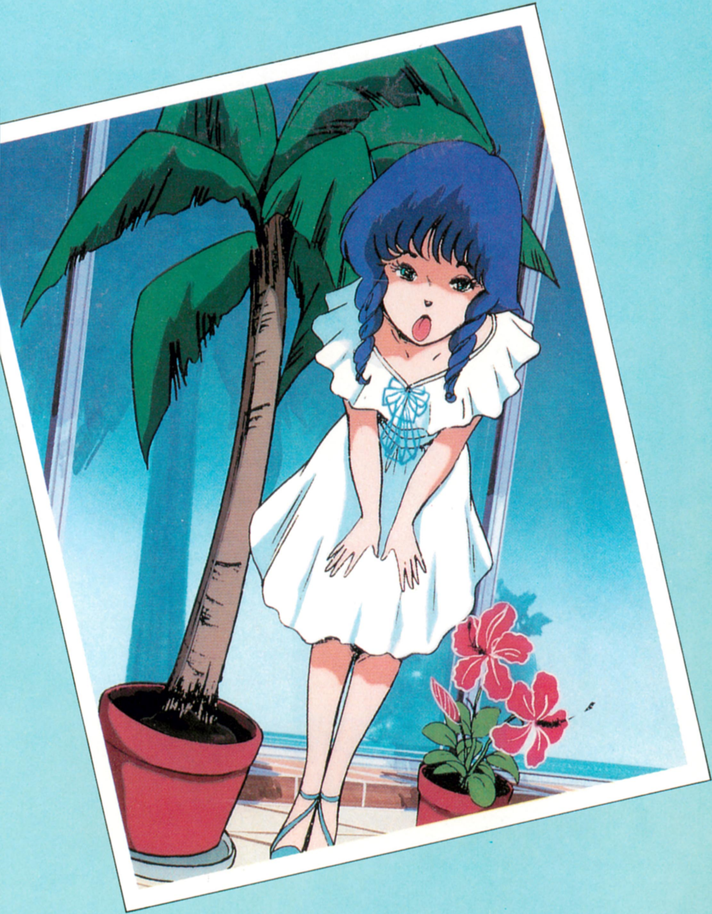
ふと開いた輝のアルバムにはミンメイの姿ばかりが。



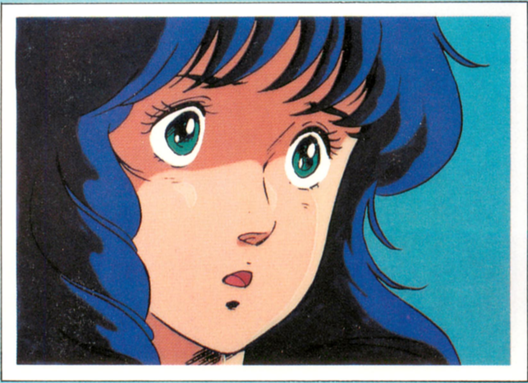


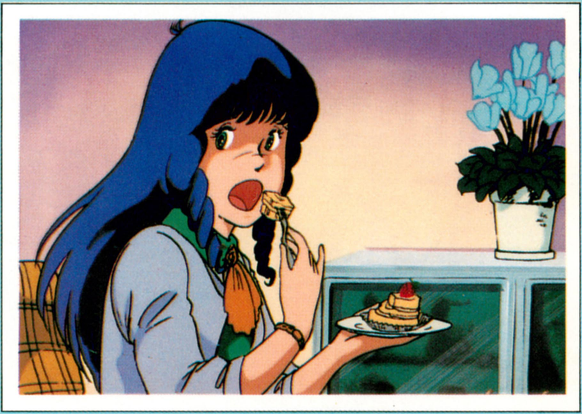


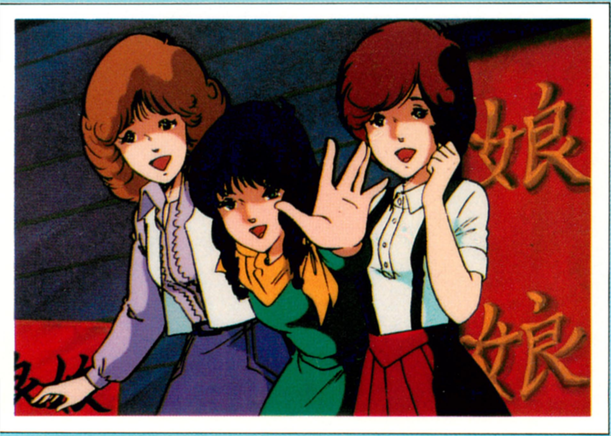


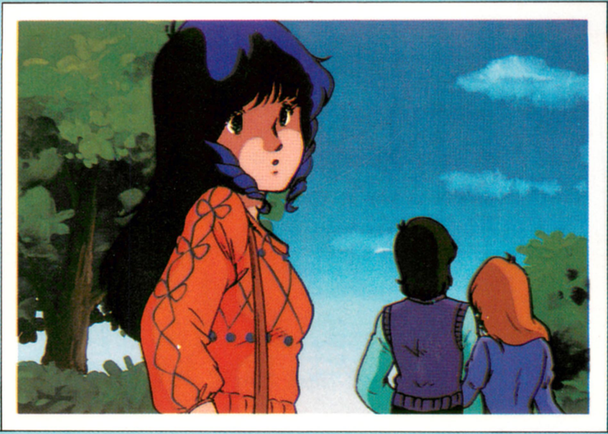


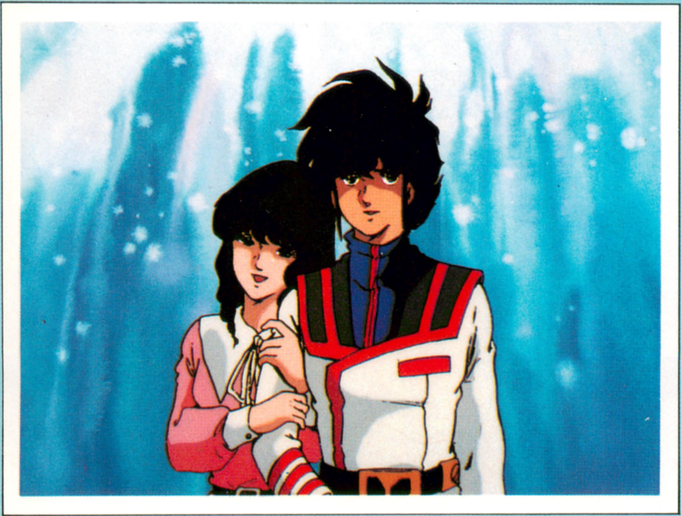







娘
娘

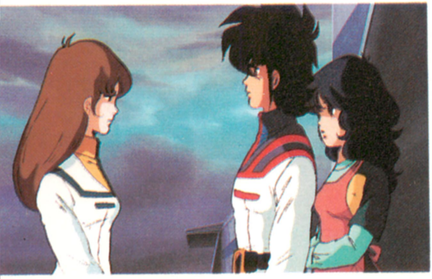




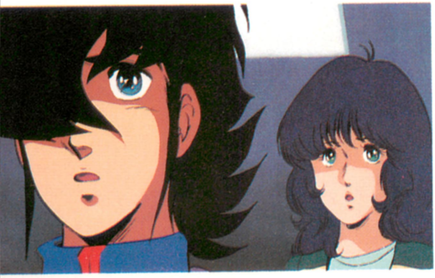
パトロール任務中、ミンメイのコンサート会場に降り立った輝は、カイフンといい争う彼女を目撃した。
「うまくいってないのかな、あのふたり。1年前に会った時は、あんな感じでなかったのに…」

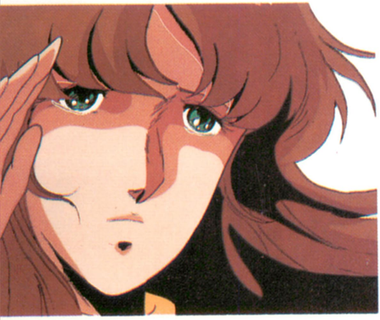










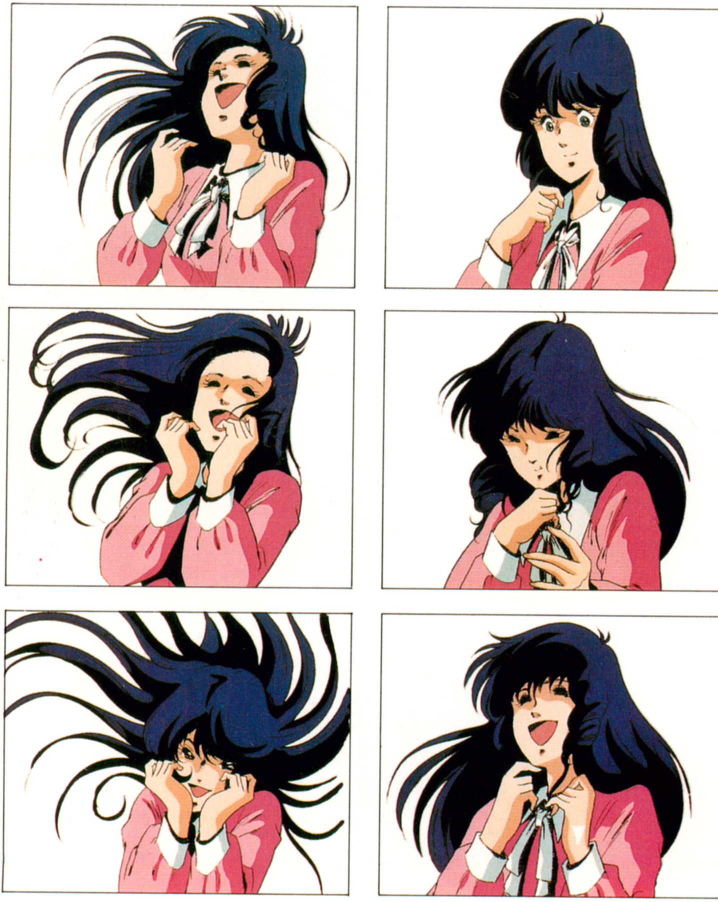


「いまならはっきりといえる。一条君、あなたが好きです」

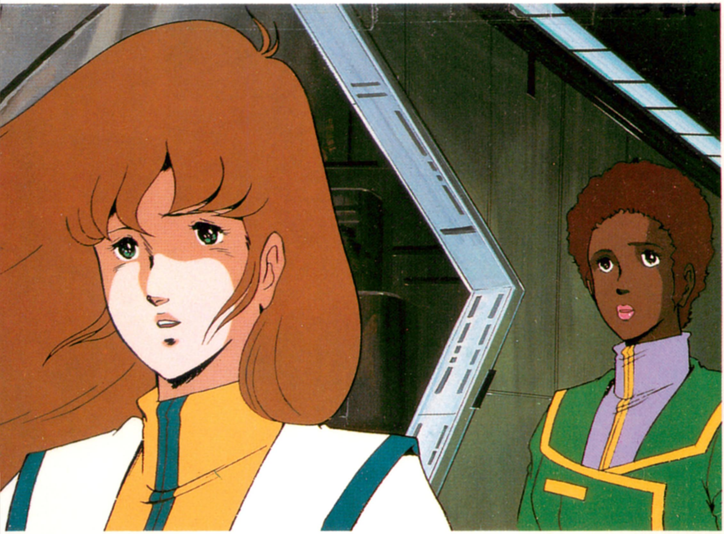
そういって走り去る未沙にカムジンの砲火が。未沙を追い、かばう輝。

「いやーっ！　おいていかないで！　私をひとりにしないでーっ！」

「ミンメイ、君はひとりぼっちでなんかあるもんか…。君には歌があるじゃないか…」



やさしさサヨナラ





輝と顔をあわせることが、つらくなった未沙は軍をやめることを考える。そんな未沙にグローバル総司令は、宇宙を文化で満たし、未来を開こうという「宇宙移民計画」の任務につくことをすすめる。

やさしさサヨナラ

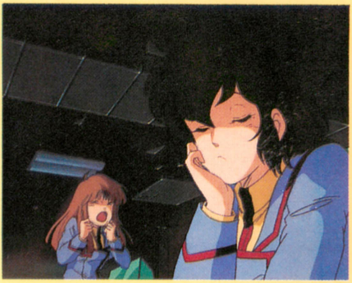


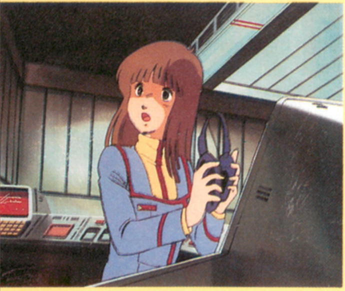
ブリッジ・ギャルズのページ・ジャック5





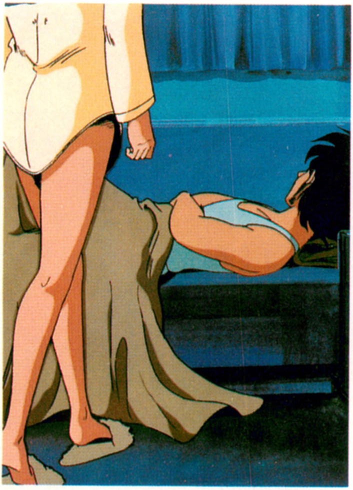






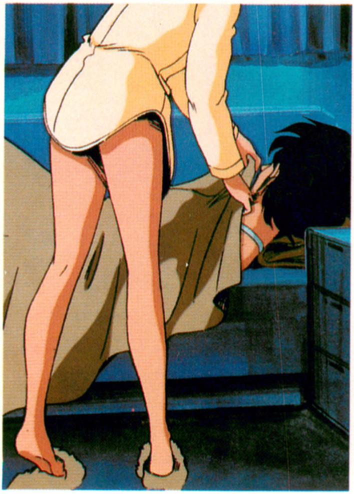
シャミー「サシで勝負つけようって気かな？」
キム「バカね、なんでそんな事する必要あるのよ」
シャミー「だってェ、よくマンガなんかにあるじゃない」
キム「バカね」
シャミー「ン!?　そんなにバカ、バカ、言わなくたっていいじゃない！」

「メッセンジャー」より





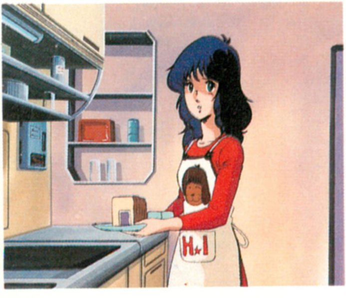
「輝の家なんだ…。ありがとう、輝……」
あしたはクリスマスイブ。

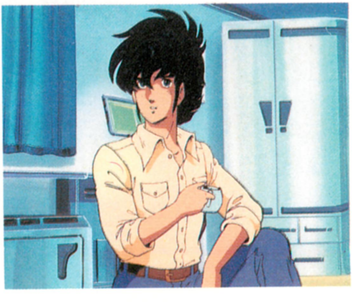




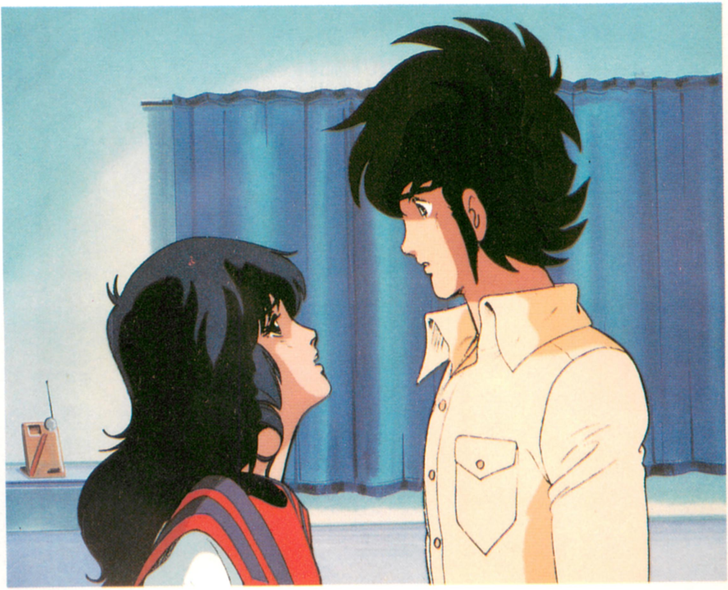


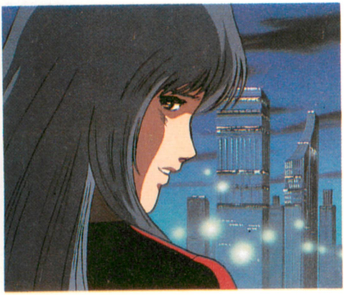




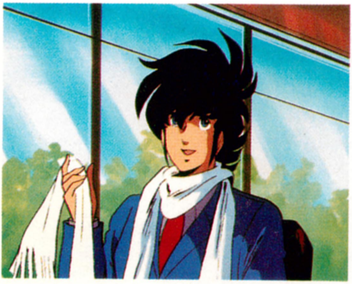


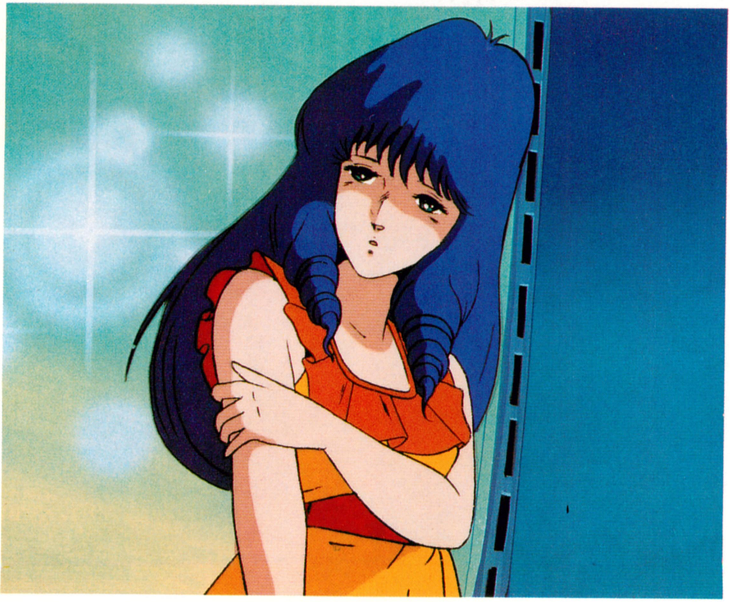
ロマネスク



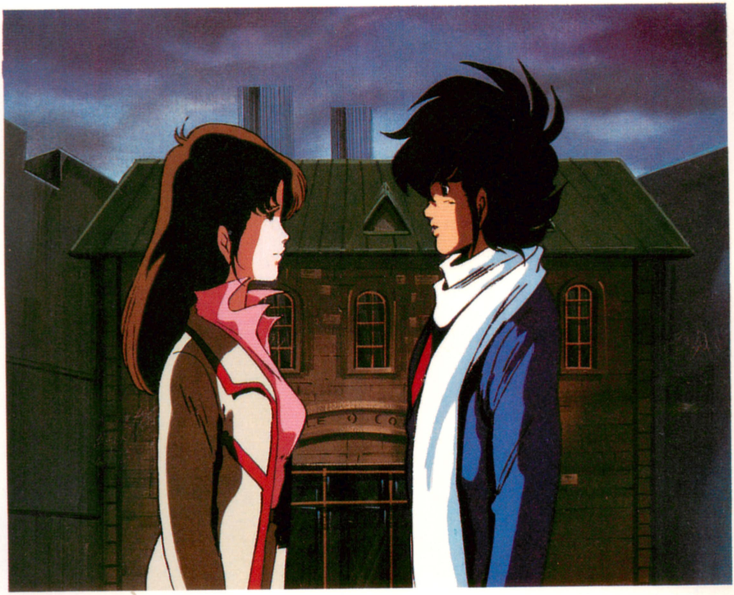


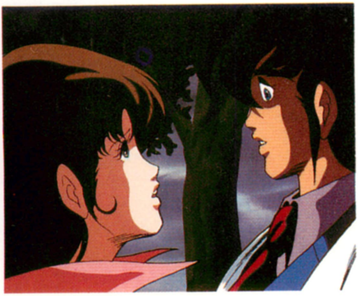
「いつの日か、やさしい歌を
聞かせてくれ…」
カイフンは去っていった。
帰るところをなくし、輝の家
にとびこむミンメイ。
「親身になってくれるのは、
あなただけよ。ねえ、ここに
いちゃだめ？」
それを目撃してしまう未沙。





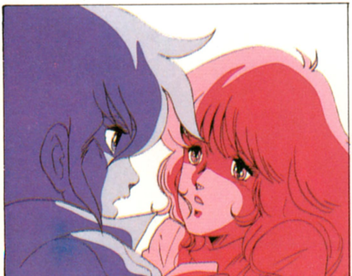
プライベート・タイム

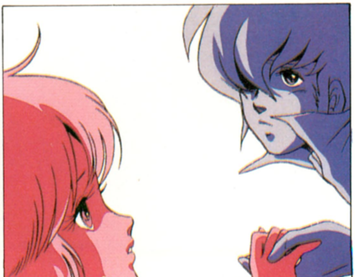




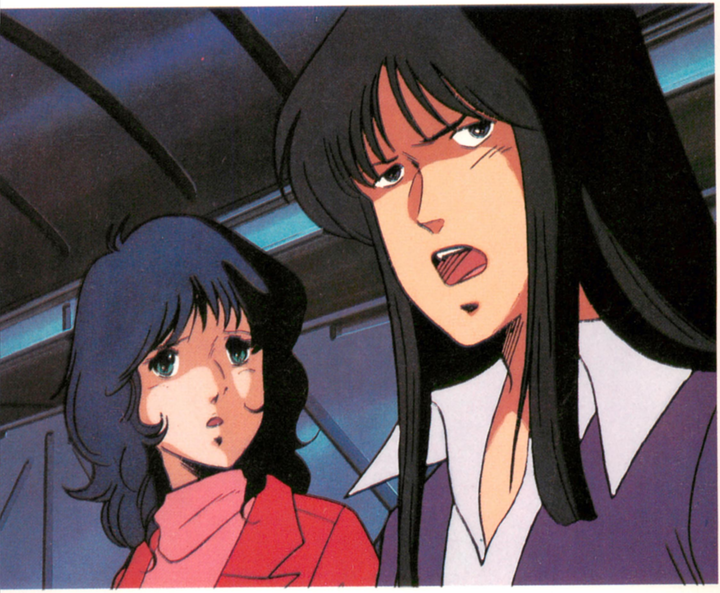
突然のミンメイの誘いに、未沙とのデートをすっぽかしてしまう輝。しかしミンメイはカイフンに強引に連れもどされる。そして輝は未沙を無神経な行動で傷つけてしまう。その夜のステージで絶句してしまうミンメイ。揺れ動く3人の心。





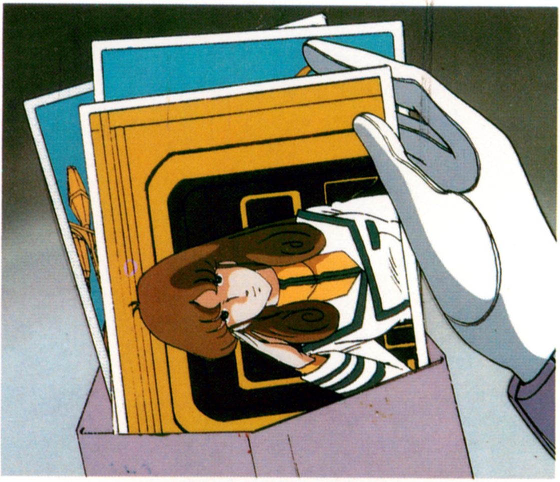


サタン・ドール

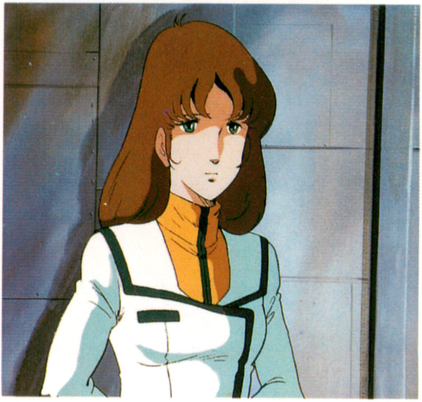


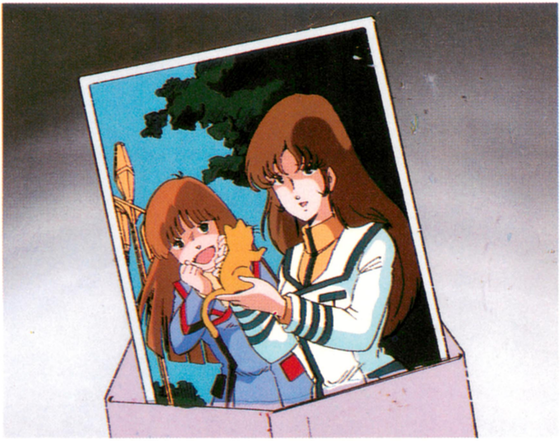


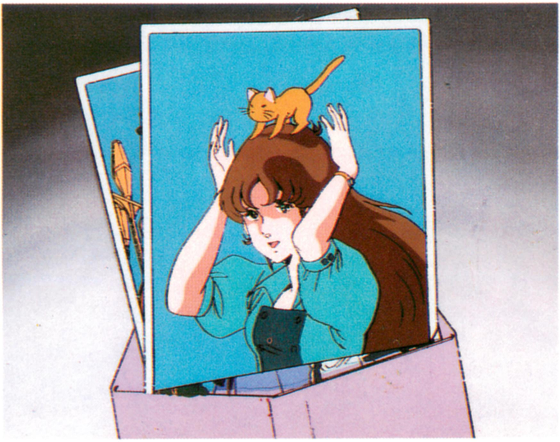
暴動を抑えるためにマイクローン装置を管理しようとする輝と、それに反発するカイフン。その間でミンメイは…。
「なぜ？　あのとき輝のいうことのほうが正しいって、なぜいえなかったの…」

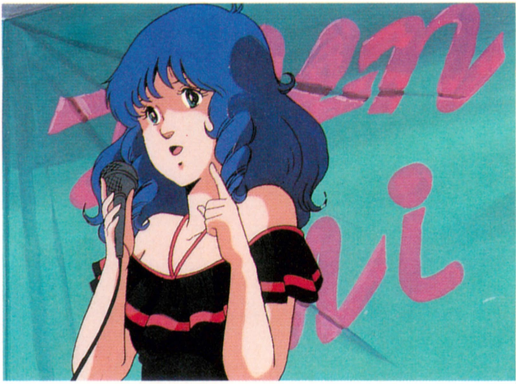


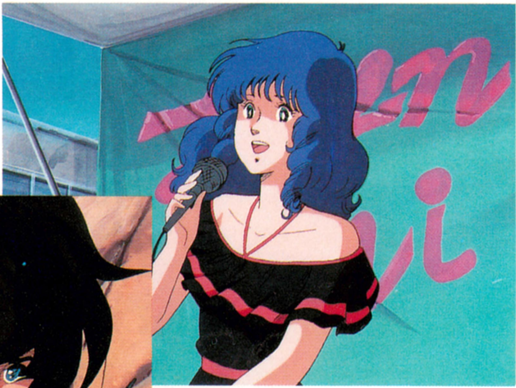
未沙から、いきなり写真を渡され呆気にとられる輝。しかし彼女の真意はつたわらず、輝はミンメイのことばかりが気にかかる。



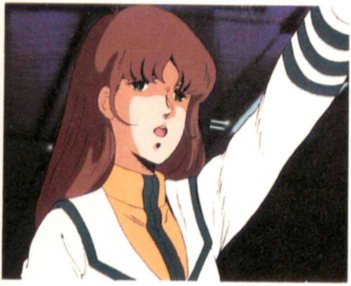




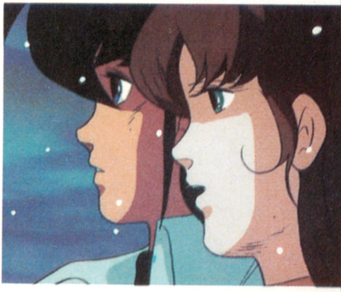






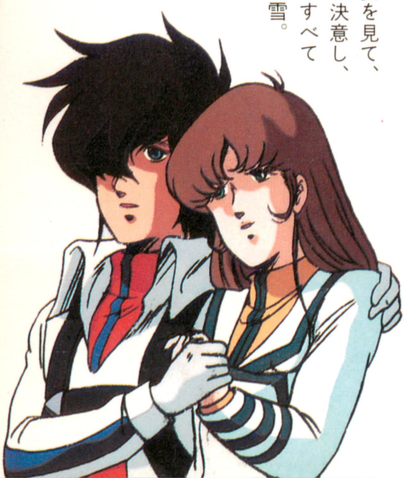


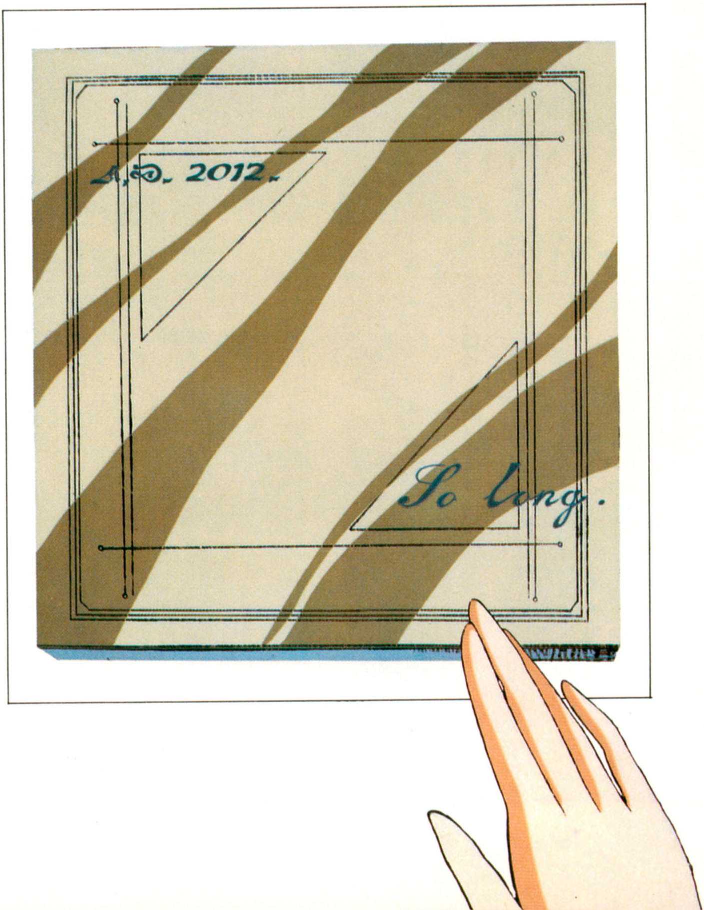




マクロスの飛ぶ姿を見て、もう一度歌うことを決意し、街を去るミンメイ。すべてを包んで舞い降りる雪。
「聞こえませんか？ミンメイの歌」
「歌？……ええ、聞こえるわ……輝」





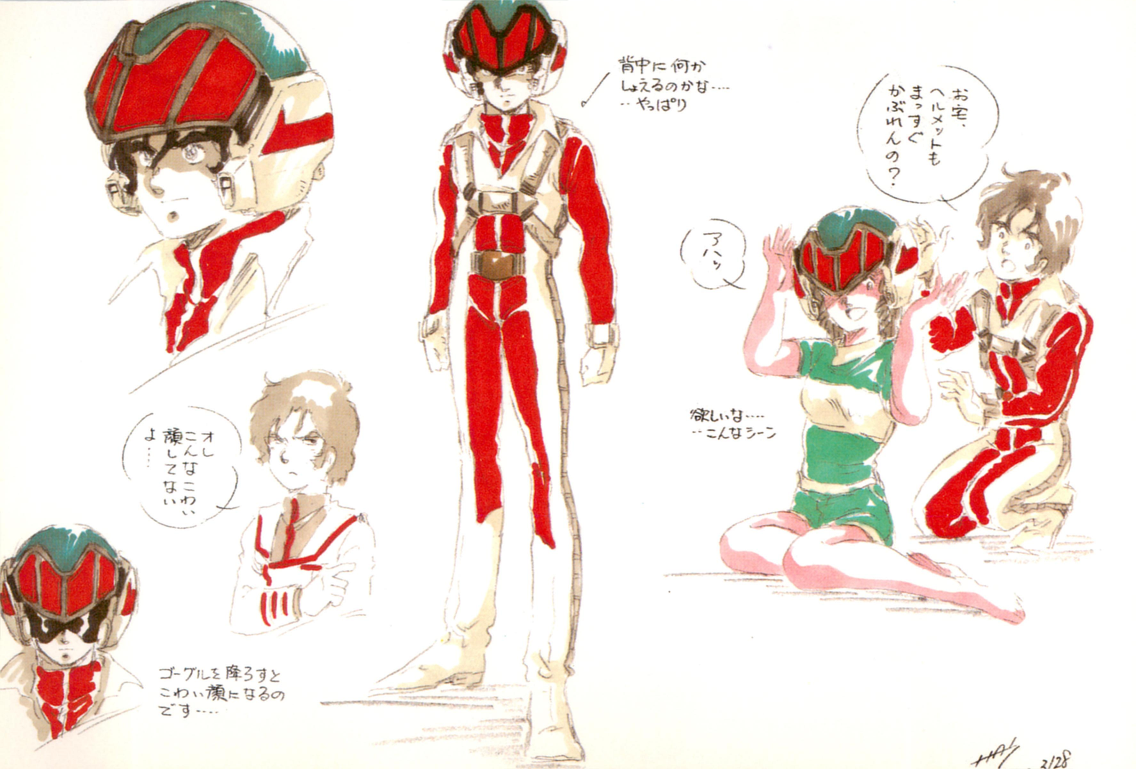

A.D. 2012.
So long.

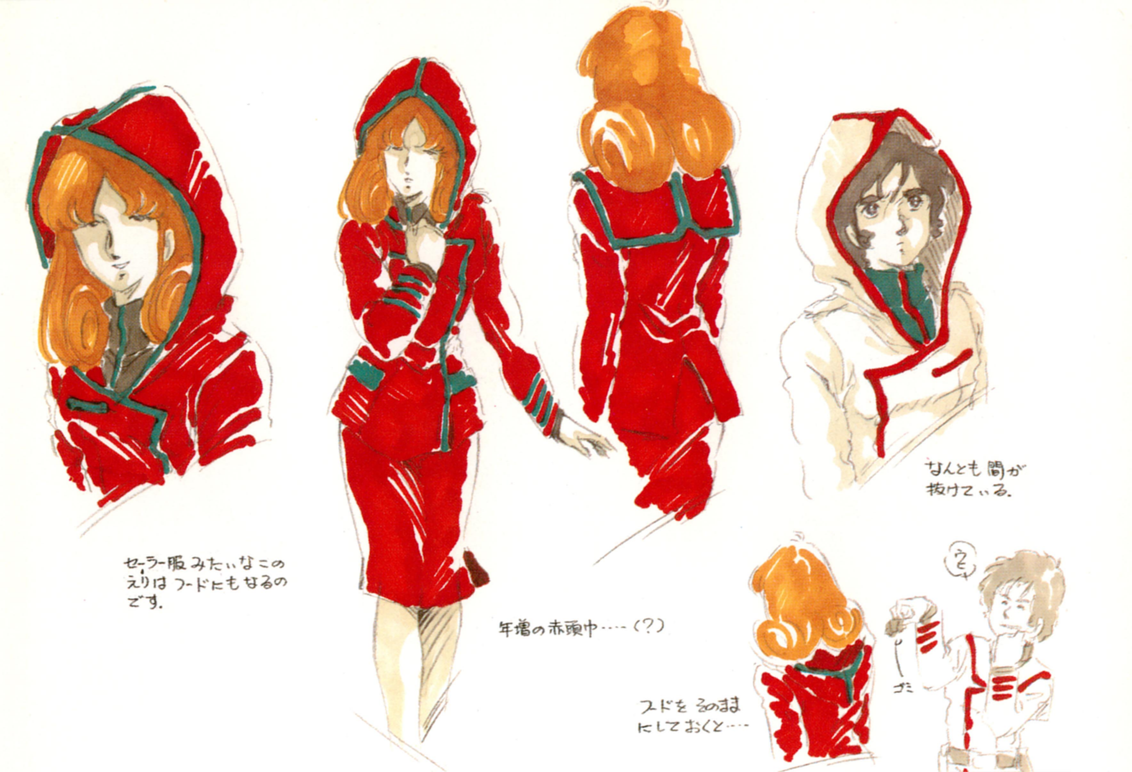
初期ストーリー・ボード

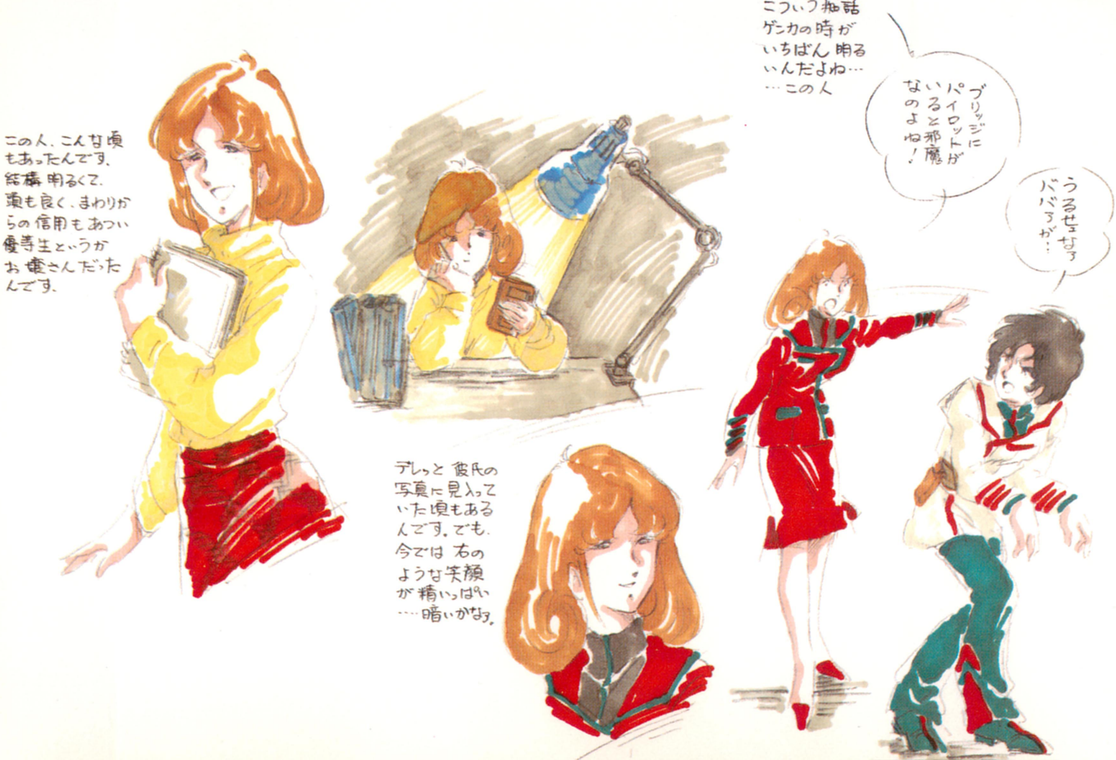
美樹本晴彦

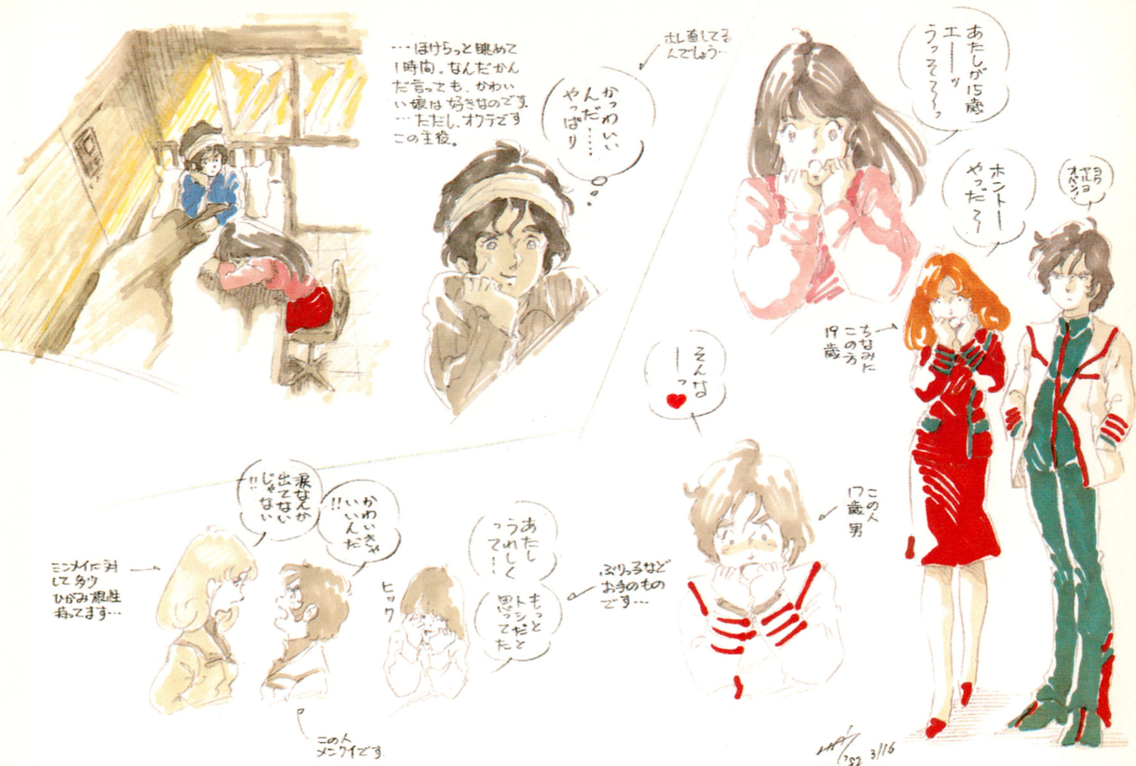
「モデルは……？」と、よくいわれる女の子……リン・ミンメイ。実際のところ、他のキャラクター同様、モデルなる人物は存在するわけもなく、キャラクターメモは、さまざまな小さなきっかけの寄せ集めなのです。これはキャラクターデザインをした立場からの一つのイメージの提案であり、実際、フィルムの中のキャラクターを創りあげていったのは、脚本・演出・作画、その他スタッフ全員の協力によるものである、ということを心に留めて見ていただけるならば、それなりにおもしろいものではないかと思います。

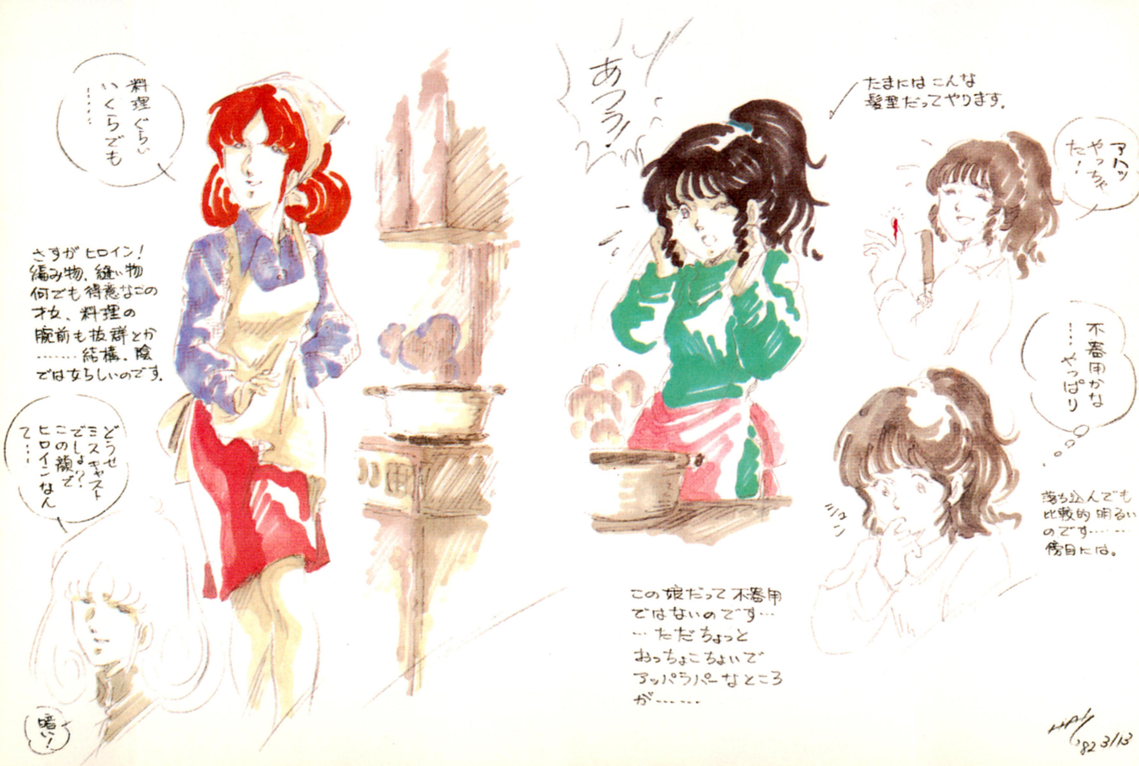
美樹本晴彦


背中に何か
しょえるのかな….
…やっぱり
お宅、ヘルメットもまっすぐかぶれんの？
アハッ
欲しいな….
…こんなシーン
オレこんなこわい顔してないよ…
ゴーグルを降ろすと
こわい顔になるの
です….
2/28


セーラー服みたいなこのえりはフードにもなるのです.
年増の赤頭巾・・・・(?)
なんとも間が抜けている.
フードをそのままにしておくと・・・・
ゴミ


この人、こんな頃もあったんです、結構明るくて、頭も良く、まわりからの信用もあつい優等生というかお嬢さんだったんです。
デレっと彼氏の写真に見入っていた頃もあるんです。でも、今では右のような笑顔が精いっぱい……暗いかなァ。
こういう痴話ゲンカの時がいちばん明るいんだよね……この人
ブリッジにパイロットがいると邪魔なのよね!
うるせぇなァババアが…


…ほけらっと眺めて1時間。なんだかんだ言っても、かわいい娘は好きなのです。…ただし、オクテです この主役。
かっわいいんだ……やっぱり
ホレ直してるんでしょう…
あたしが15歳 エーーッ うっそ〜っ
ホントー やったー
ヨクヤルヨオバン!
ちなみにこの方19歳
そんな ーっ
この人17歳男
涙なんか出てないじゃない!!
かわいきゃいいんだ!!
ヒック
あたしうれしくって…!
もっとトシだと思ってたと
ぶりっ子などお手のものです…
ミンメイに対して多少ひがみ根性持ってます…
この人メンクイです
'82 3/16


料理ぐらいいくらでも……
さすがヒロイン！編み物、縫い物何でも得意なこの才女、料理の腕前も抜群とか……結構、陰では女らしいのです。
どうせミスキャストでしょ？この顔でヒロインなんて…
暗い！
あっつう！
この娘だって不器用ではないのです……ただちょっとおっちょこちょいでアッパラパーなところが……
たまにはこんな髪型だってやります。
アハッやっちゃた！
不器用かな……やっぱり
落ち込んでも比較的明るいのです……傍目には。
'82 3/13


ロイ・フォッカーは ミンメイのお尻に
見とれているのでしょう……
内心「いい腰してんじゃない！」
てなもんでしょうか… それに
比べ、ヒカルなどは おとなしい
ものです
いいねエ！ああいうのって…
へっ？



この人は、以外と淋しがり屋さんなのでしょう……1人きりの部屋を見回してタメ息をつく事などもうしょっちゅう……オペレータ任務の疲れをいやしてくれる彼氏の1人も欲しいところでしょう……こういった暗さも美人だから魅力となるのです…念のため。

こういう、大地を揺さぶるような笑い方は下品です……小さな子供と違うのです。



どちらにしても、こういう笑い方はしません。

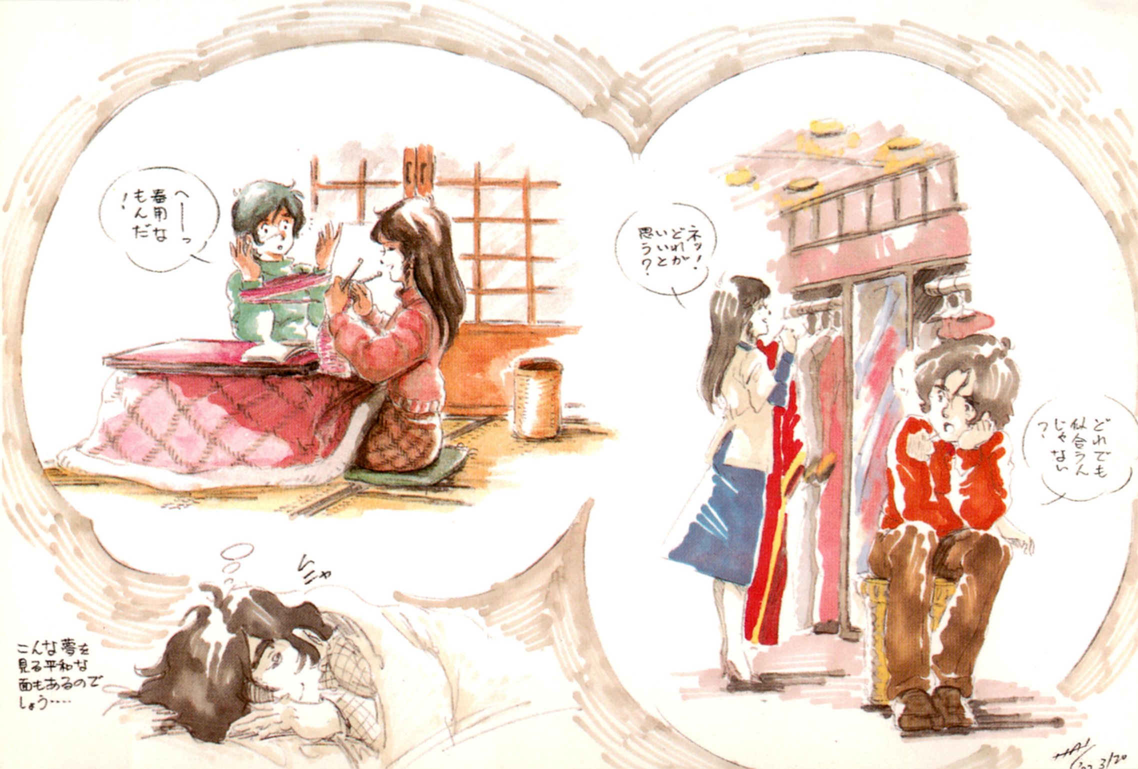
この娘、とにかくよく笑います。明るく、どこにでもいそうな気がする身近なかわいらしい女の子というところでしょうか……

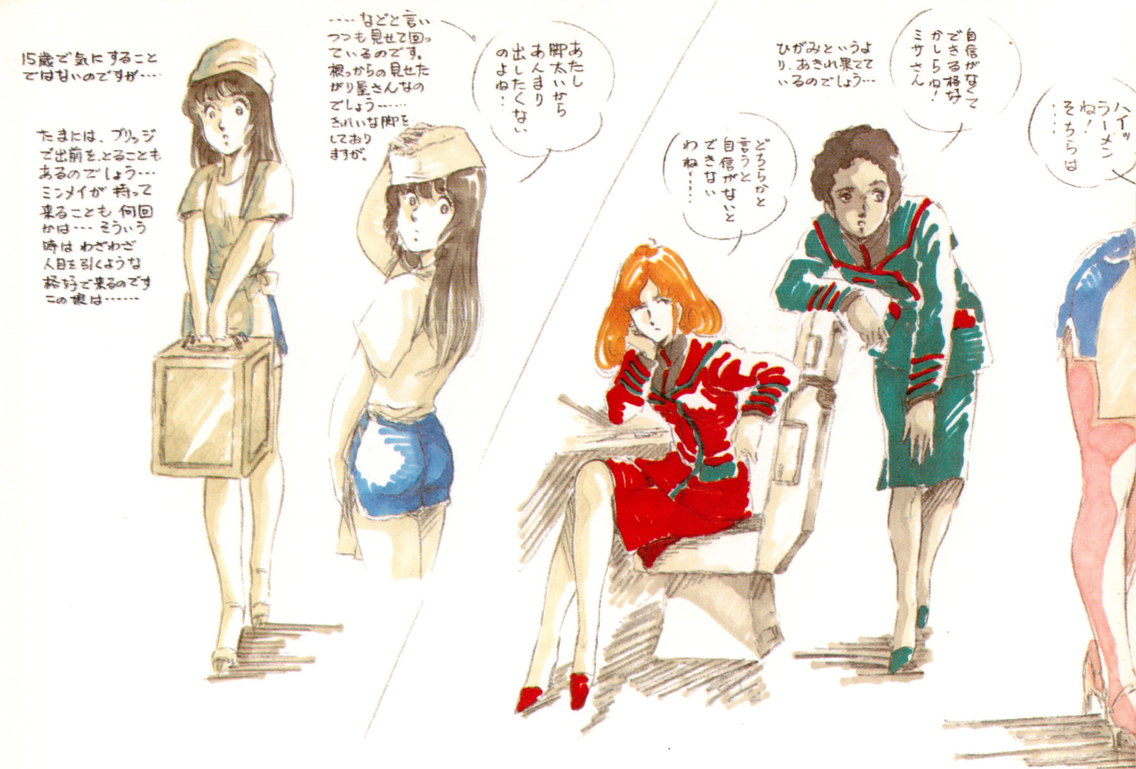
と言っても実際どこにもいる訳ではありません。結構、いないものでしょう……この娘のいろいろな性格は、かわいらしいからこそ許されるもので、そうでない場合、決して魅力とはなりません。



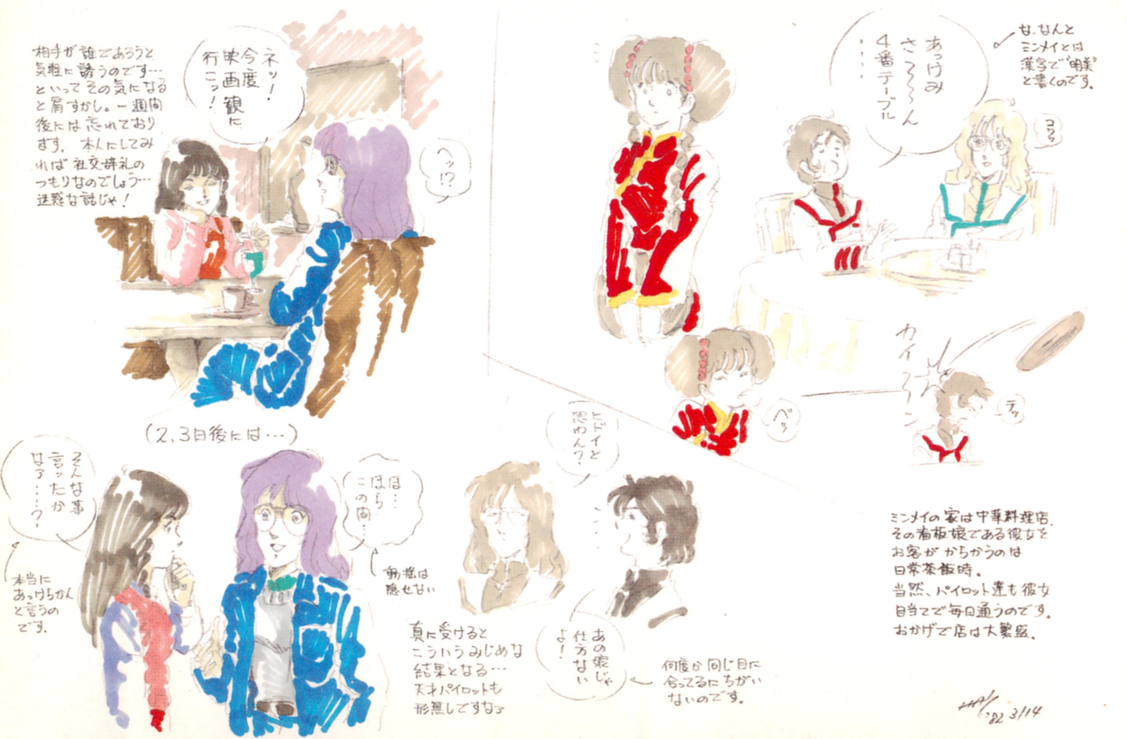


4IOR
……
この頃は誰からも
好かれる、かわいらしくて
明るい活発な女の子らしい
女の子でしょう。
腕ぐらい組んでくれてもいいんじゃない!?
半分脅迫であろう……
エッ!?あっ…おいっ
タテマエの上で困っているが内心うれしい
この2人、傍から見ると見ての通り仲ですが、
決してそういう仲ではないのでしょう。
ミンメイという娘は誰といっしょでも
こんな感じに見えるのです。まっ、男の方
はどうだか……
主人公、この娘に対しては
まったく頭が上がらないんでしょう…… 結局そ
れではうまくは……
'82 3/13


へーーっ 器用な もんだ！
ネッ！ どれが いいと 思う？
どれでも 似合うん じゃない？
ニャ
こんな夢を見る平和な面もあるのでしょう‥‥

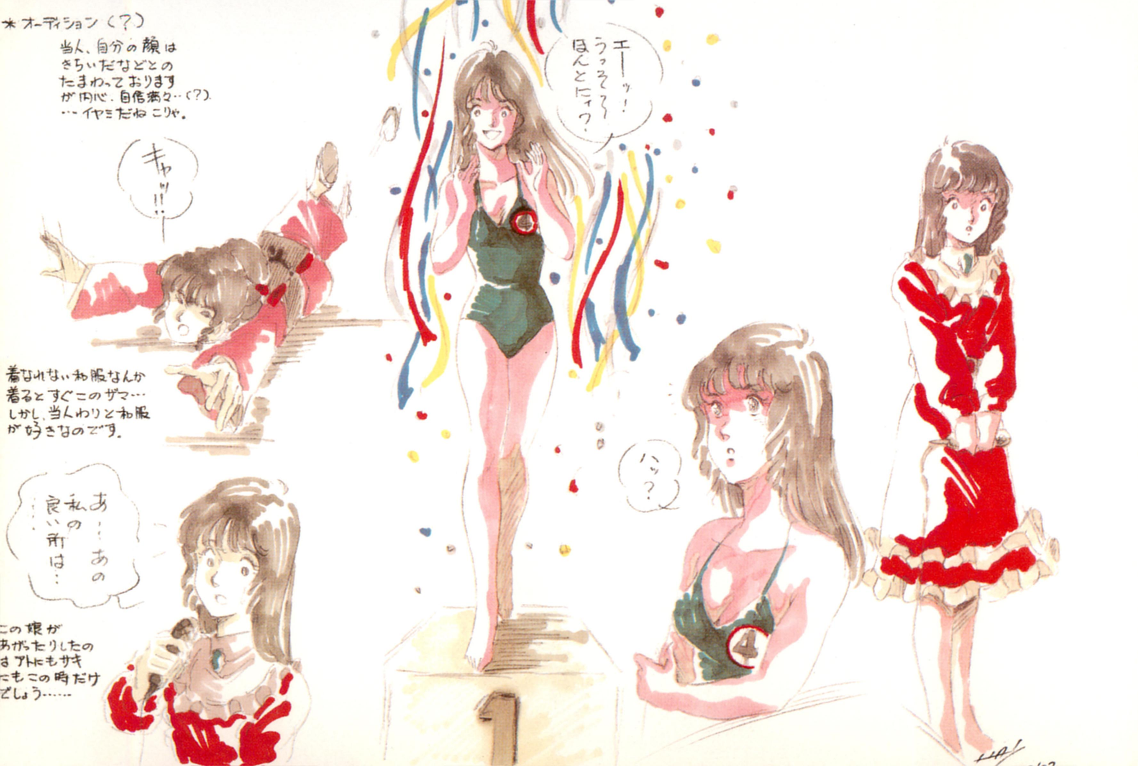


15歳で気にすることでは甘いのですが…
たまには、ブリッジで出前をとることもあるのでしょう…ミンメイが持って来ることも何回かは…そういう時はわざわざ人目を引くような格好で来るのですこの娘は……
……などと言いつつも見せて回っているのです。根っからの見せたがり屋さんなのでしょう……きれいな脚をしておりますが。
あたし脚太いからあんまり出したくないのよね…
どちらかと言うと自信がないとできないわね……
ひがみというより、あきれ果てているのでしょう…
自信がなくてできる格好かしらね！ミサさん
ハイッラーメンね！そちらは…


相手が誰であろうと気軽に誘うのです…といってその気になると肩すかし。一週間後には忘れております。本人にしてみれば社交辞礼のつもりなのでしょう…迷惑な話じゃ！
ネッ！今度映画観に行こっ！
ヘッ!?
（2,3日後には…）
そんな事言ったかなァ…？
本当にあっけらかんと言うのです。
は…はら…この间…
動揺は隠せない
真に受けるとこういうみじめな結果となる…天才パイロットも形無しですなァ
ヒドイと思わん？
あの娘じゃ仕方ないよ！
何度か同じ目に会ってるにちがいないのです。
あっけみさ〜〜ん4番テーブル……
甘、なんとミンメイとは漢字で"明美"と書くのです。
コラッ
ベッ
カイ〜ン
テッ
ミンメイの家は中華料理店。その看板娘である彼女をお客がからかうのは日常茶飯時。当然、パイロット達も彼女目当てで毎日通うのです。おかげで店は大繁盛。
'82 3/14

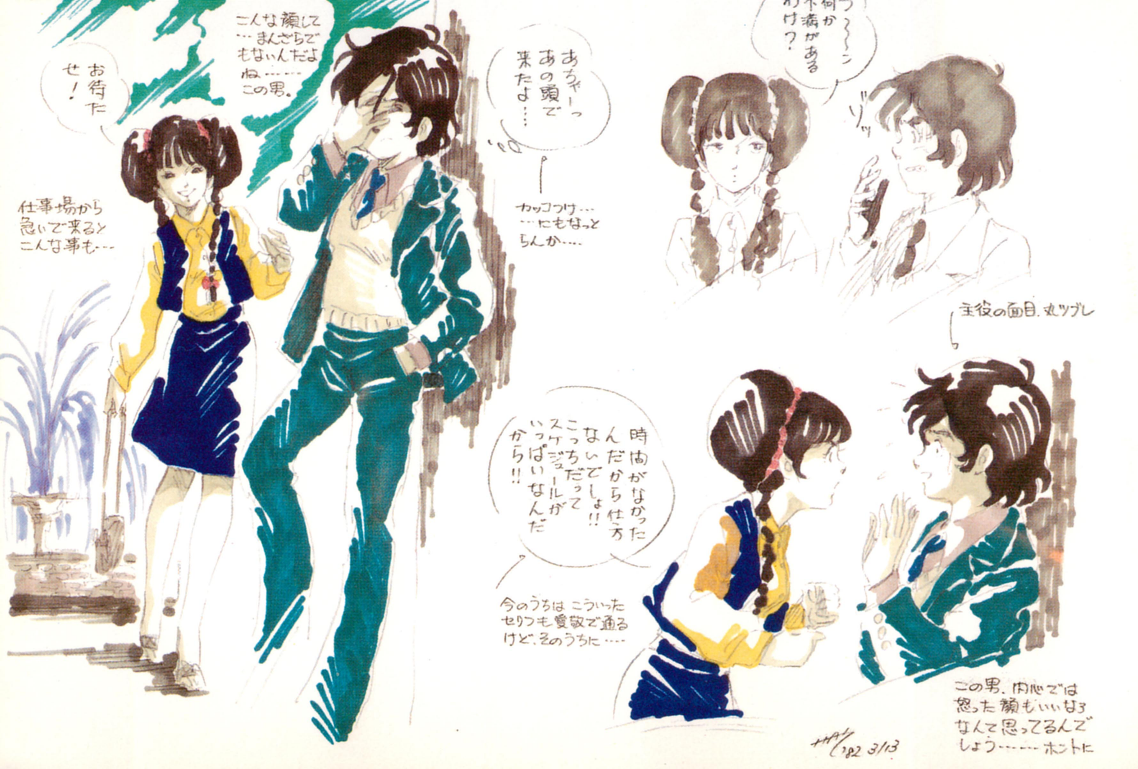


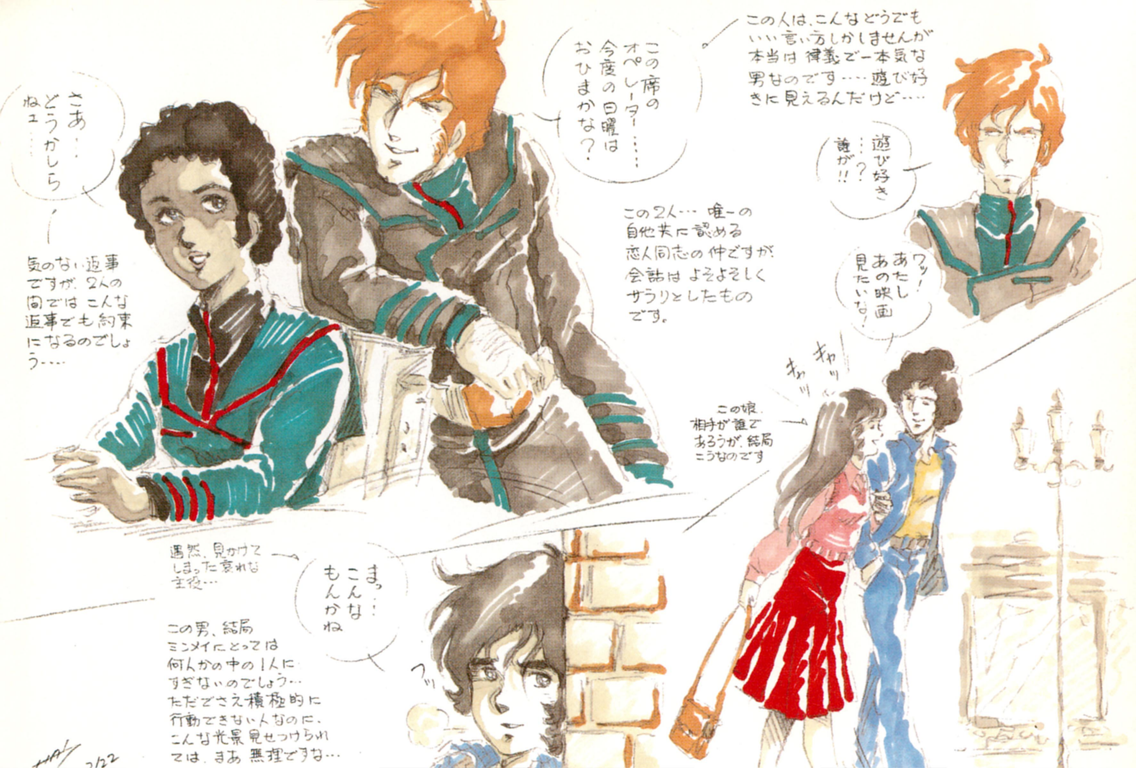
女優志願で歌や
踊りのレッスンは
欠かさないとか‥‥
何にでも熱心な
のは良い事です
‥‥ホントに。
2010.1.4
練習中のスナップの中の
一枚。自分では写真
写りに自信がないと
か‥‥裏を返せば
実物はもっといいと
言ってるようなものです。
ハハハハハ‥‥‥。
まぁ実際かわいらしいの
だけれど。
'82 3/26



＊オーディション（?）
当人、自分の顔はきらいだなどとのたまわっておりますが内心、自信満々…（?）…イヤミだねこりゃ。
キャッ!!
着なれない和服なんか着るとすぐこのザマ…しかし、当人わりと和服が好きなのです。
あ…あの私の良い所は…
この娘が
あがったりしたの
はアトにもサキ
にもこの時だけ
でしょう……
エーッ！うっそ〜ほんとにィ?
ハッ?


※中華娘芸能界デビュー
図々しく図太く成長するこの先が恐しい!
記者会見ぐらいではあがらないのです。
みなさまの期待を裏切らないように精いっぱい頑張ります!
…… 芸能界向きの精神構造とでも言いましょうか……
15才にしてはやけに堂々としておりますです… ハイ
そのうちこういった部分が鼻についてきて「むかしはかわいらしかったなア」…なんて言われたりして……
毎回チャイナドレスで舞台に上がるわけではないんでしょう……


お待たせ！
仕事場から急いで来るとこんな事も・・・
こんな顔して・・・まんざらでもないんだよね・・・・・・この男。
あちゃーっあの頭で来たよ・・・
カッコつけ・・・・・・にもなっとらんか・・・・
う〜ン何か不満があるわけ？
ゾッ
主役の面目、丸ツブレ
時間がなかったんだから仕方ないでしょ!!こっちだってスケジュールがいっぱいなんだから!!
今のうちはこういったセリフも愛敬で通るけど、そのうちに・・・・
この男、内心では怒った顔もいいなァなんて思ってるんでしょう・・・・・・ホントに
'82 3/13



さあ…どうかしらねェ…
気のない返事ですが、2人の間では こんな返事でも約束になるのでしょう…
この席のオペレーター……今度の日曜はおひまかな？
この人は、こんなどうでもいい言い方しかしませんが本当は律義で一本気な男なのです……遊び好きに見えるんだけど…
遊び好き…？誰が!!
この2人… 唯一の自他共に認める恋人同志の仲ですが、会話は よそよそしくサラリとしたものです。
ワッ！あたしあの映画見たいな！
キャッ キャッ
この娘、相手が誰であろうが、結局こうなのです
偶然、見かけてしまった哀れな主役…
まっ…こんなもんかね
フッ
この男、結局ミンメイにとっては何人かの中の1人にすぎないのでしょう…ただでさえ積極的に行動できない人なのに、こんな光景見せつけられては、まあ 無理ですね…
2/22


はは…バカみたいだね！
だいたいこの主役
暗いんだよね……
ネチネチと女の事考え
て勝手に落ち込んだ
りして…… 傍から見る
ともうどうしようもない。
だいたいフラれたわけ
でもないのに、ハナっか
らあきらめて……まあ、
結局、どうあがいたと
ころで、かなわない相
手ということなんだけど…
ははは……
勝手に落ち込め！
アホらしい……
こんな人形も市販
されるそうです……


いいわ…
食べて
おなかすいてんでしょ？
このチョコレート
カイフンさんに
やるんじゃ…
＊な…なんと西暦2010年
2月14日
変型騒動に巻き込まれ、
艦内の一室に閉じ込められた2人。
ひもじくも、チョコレートを
分け合う…… お互い、いらぬ相手に渡し、渡され
…… わざとらしい伏線。
＊参考までに… 3月14日
ホヨ？
ちやほやされ慣れているせいか
無感動…
マシュマロ
キャンディー
みじめ
ミンメイが芸能界入りした時から、しだいに気持ちは離れ始めていたのでしょう…… 自分と違う世界の人間になっていく彼女の為でも 想って口にするチョコレート… 忘れるにはちょっぴりかわいらしすぎた相手です。（かわいらしいから芸能界入りできたのでしょうけど……）
ねェねェ
彼、あなたに気があるんでしょ
お似合いよ！
真剣にこう思っているのでしょう…
お友達なんだからそんな事言っちゃいけないの!!
オメデタイ
ヤッパリ
ミンメイノ方ガ
カワイイ
哀れな人です…
ヒカルとミンメイ、傍から見ると、なんとかなっているような良い仲ですが、その気があるのはヒカルだけ。
ミンメイにとってはただの気の合う お友達。少しぐらいヒカルの気持ちを察してもいいのではないかと…
ミンメイというのは、自分のどういう言動、行動が相手に気を持たせるかなどという事はまったく考えない娘です。良く言えば屈託の無い性格…
… 悪く言えば、かわいらしい分、迷惑な性格でしょう。
'82 3/16


×
○
○
ミンメイは、こういう立ち方は絶対にやりません！同じ格好をしても右のようになるのでしょう。短かいズボンははきません。
この差が大きい。体重にして2～3kgの差が世界観を変える。お恐しい。
×
ゲッ
キャッ
○
子供っぽい所もあるのでしょうが、決して左のような感情表現はしない娘です。だだっ子ではないのです。
あら ヒカル お久しぶり！ 一年ぶりね
＊話が終って一年も経つとこんな感じ……かな
アキさんとはその後どう？
人気があるってのも考えもんだな…！
自分がふった相手だという自覚はまったくない
フラれた相手なので、半分意地になってくる…でも、やっぱりかわいい…… …嘘っ！
さっと有名になると、こんな感じになるんでしょう…… かわいいというよりは美人という感じかな……？
'82 3/17





アニメージュ文庫

マクロス・ラブ・ストーリー

C-005

1983年8月31日初刷

編者　徳木吉春（とくぎよしはる）

発行者　尾形英夫（おがたひでお）

東京都港区新橋四—一〇—一〒一〇五

発行所　株式会社　徳間書店

電話〇三（四三三）六二三一（大代）

振替　東京四—四四三九二番

印刷　大日本印刷株式会社

製本

〈編集担当　鈴木敏夫・渡辺隆史・町田知之〉

ISBN4-19-669513-2C0174（乱丁、落丁本はお取りかえいたします）

★この本を読んでの感想を右記までおよせ下さい。また、著者へのお便りもお待ちしています。

アニメージュ文庫・AMJuJu（ジュジュ）をよろしく!!

●9月15日発売予定●

「ホルス」の映像表現　　解説／高畑勲

「ホルス」のあのシーンには、こんな表現技術が使われていた。演出の高畑氏自らが解説を担当する技法書。

また、会えたね！　　富沢洋子編

「コナン」のアニメーター・富沢さんが選んだ、コナンとラナの名セリフ、名シーンをオールカラーで構成。

●8月15日同時発売●

あれから4年……　　アニメージュ編集部編

ルパンとの出会いから別れをクラリスの回想でつづったカラー文庫。巻末に宮崎氏のインタビューを収録。

増補改訂版　だから僕は…　　富野由悠季

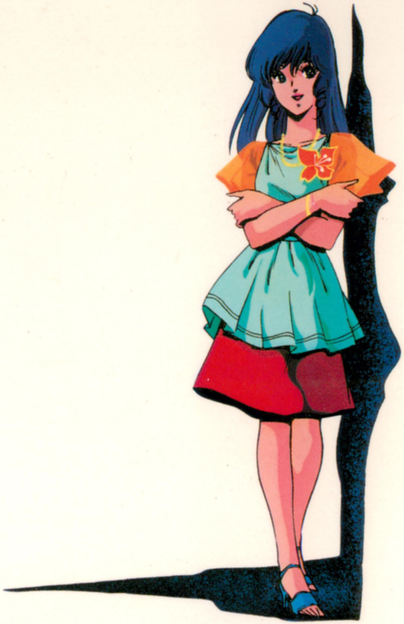
単行本の内容をよりいっそう充実させた、富野由悠季自分史の最新版。TVアニメ20年の貴重な証言である。

●既刊本●

- 宇宙戦艦ヤマト完結編・前編　　文／岬兄悟　イラスト／金田伊功
- 宇宙戦艦ヤマト完結編・後編　　文／岬兄悟　イラスト／金田伊功
- 戦国魔神ゴーショーグン　　文／首藤剛志　イラスト／なにわあい
- その後の戦国魔神ゴーショーグン　　文／首藤剛志　イラスト／グループ・コーヒートウニウ　なにわあい
- セロ弾きのゴーシュ　　原作／宮沢賢治　高畑勲監督作品
- 六神合体ゴッドマーズ 十七歳の伝説　　原作／横山光輝　文／藤川桂介
- 作画汗まみれ　　大塚康生
- いつかきっと（「ミンキーモモ」より）　　アニメージュ編集部編
- 夢みるプレリュード（「マクロス」より）　　シナリオ・スタッフ共著
- シュナの旅　　宮崎駿

※定価はすべて380円です。なおアニメージュ文庫が本屋さんにない場合は、直接当社販売部〈TEL／03－433－6231（代）〉にお問い合わせ下さい。

徳間書店
アニメージュ文庫
ISBN4-19-669513-2 C0174 ¥380E 定価380円



カバーイラスト＝美樹本晴彦
カバーデザイン＝真野薫
カバー印刷＝真生印刷㈱